

整理番号		決算書頁
391 - 0	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)02事務局費(細目)403一般管理経費	279

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	531	子どもたちが、未来に夢や希望を持てる		平成 16 年度～平成 32 年度
	基本事業	⑤	児童生徒支援事業		01-10-01-02-403-51
	事務事業名	代替職員等雇用経費	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
				教育委員会教育総務課	課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要

対 象	学校給食、スクールバス運行、幼稚園運営に従事する臨時職員														
目 的	円滑な学校(園)の運営を図る。														
内 容	学校給食調理員、スクールバス運転手等の代替雇用を行い、円滑な学校運営に努めました。 (任用者数) 臨時職員(常 勤) 調理員 24人 幼稚園教諭 4人 幼稚園養護教諭 1人 (非常勤) 調理員 44人 スクールバス運転手 7人 幼稚園教諭 2人														
事業に要した主な経費など	<table><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>業務従事者賃金</td><td>58,737,975円</td><td>学校給食調理員等賃金及び幼稚園教諭等賃金</td></tr><tr><td>共済費</td><td>6,295,395円</td><td>業務従事者保険料</td></tr><tr><td>計</td><td>65,033,370円</td><td></td></tr></table>			経費	金額	摘要	業務従事者賃金	58,737,975円	学校給食調理員等賃金及び幼稚園教諭等賃金	共済費	6,295,395円	業務従事者保険料	計	65,033,370円	
経費	金額	摘要													
業務従事者賃金	58,737,975円	学校給食調理員等賃金及び幼稚園教諭等賃金													
共済費	6,295,395円	業務従事者保険料													
計	65,033,370円														

全体コスト(千円)	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	61,760	70,552	65,033	75,274	
			合計(A)	61,760	70,552	65,033	75,274	
		人件費	正規職員	業務量 0.25 人	0.25 人	0.25 人	0.25 人	
			人件費	1,948	1,961	1,961	1,876	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費					
			小計(B)	1,948	1,961	1,961	1,876	
		合計(A+B)		63,708	72,513	66,994	77,150	
		市民1人当たりのコスト(円)		676	777	718	835	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	給食等業務計画達成率	代替者の補充により、給食等の業務が当初の予定通りに実施できたか	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
	指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%	

方向	改善	課題及び改善案
		給食調理員や用務員・幼稚園教諭及びスクールバス運転手の欠員に対し早急に対応することで、現行の学校運営ができています。しかし、正規給食調理員の退職者不補充という状況の中、センター化による集中調理、また調理業務の民間委託といった改善が不可欠となっている。

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)02事務局費(細目)404奨学金等支給経費	決算書頁
392 - 0		279

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-02-404-51
	基本事業	⑤ 児童生徒支援事業	担当部署	部・課名等
	事務事業名	奨学金等支給経費	教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先
				課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要

対 象	経済的理由等により、高等学校及び大学等に修学の困難な生徒・学生		
目 的	教育の機会均等を保障し、人材を育成する。		
内 容	高等教育機関での教育機会を支援し、社会に貢献する人材を育成するため、奨学金を希望する高校生及び大学生等に支給しました。 伊賀市奨学金 (新規)16人 (継続)30人 計46人 支給額:3,480,000円 伊賀市同和奨学金 (新規)14人 (継続)23人 計37人 支給額:4,112,000円 伊賀市ササユリ奨学金 (新規)2人 (継続)7人 計9人 支給額:2,020,000円 選考委員会委員報酬 (同和・ササユリ) 60,000円 合計支給額:9,672,000円		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	報酬	60,000円	同和奨学金支給選考委員会委員報酬 (6人、1回開催) ササユリ奨学金支給審査委員会委員報酬 (延べ4人、2回開催)
	奨学金	9,612,000円	奨学金(46人) 同和奨学金(37人) ササユリ奨学金(9人)
	その他事務経費	8,103円	旅費
	計	9,680,103円	

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費					
		国県支出金	0	0	0	0	ササユリ奨学基金繰入金 1,938,422円
		地方債	0	0	0	0	ササユリ奨学基金利子 81,578円
		その他	1,680	1,920	2,020	1,920	
		一般財源	8,267	9,364	7,660	9,346	
		合計(A)	9,947	11,284	9,680	11,266	
	人件費	正規職員	業務量 0.20 人	0.20 人	0.20 人	0.20 人	
			人件費 1,559	1,569	1,569	1,501	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費				
		小計(B)	1,559	1,569	1,569	1,501	
	合計(A+B)	11,506	12,853	11,249	12,767		
市民1人当たりのコスト(円)			123	138	121	139	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年間継続受給率	伊賀市奨学金・伊賀市同和奨学金の中退者等を除く受給率	%	目標		100	100	100
				実績	98.9	100	100	
	指標化できない成果				達成		100.0%	100.0%

方向	改善	課題及び改善案	教育基本法第4条及び学校教育法第19条に、「経済的理由によって、修学が困難な者に対して、奨学の措置を講じなければならない。」としており、市独自の奨学金制度を維持している。今後、奨学生の「ふるさと居住」等の要件導入により、地域創生へ繋げる施策の検討も必要である。
----	----	---------	--

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)02事務局費(細目)405教職員住宅維持管理経費	決算書頁
393 - 0		279

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-02-405-01
	基本事業	⑤ 児童生徒支援事業	担当部署	部・課名等
	事務事業名	教職員住宅維持管理経費	教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先
				課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要

対 象	伊賀市立小中学校の教職員		
目 的	伊賀市へ赴任する教職員を確保する		
内 容	伊賀市教職員住宅の維持管理及び建設割賦金の償還を行いました。		
事業に 要した 主な経費 など	経費	金額	摘要
	公有財産購入費	12,937,682円	教職員住宅建設費割賦償還金
	需用費	104,129円	光熱水費
	負担金、補助及び交付金	19,448円	教職員住宅災害負担金
	計	13,061,259円	

		項目	28年度決算		29年度当初予算		29年度決算		30年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金		0		0		0		教職員住宅使用料 2,592,000円	
			地方債		0		0		0		教職員住宅共益費 334,800円	
			その他		3,157		3,252		2,926		3,252	
			一般財源		9,841		9,797		10,135		0	
			合計(A)		12,998		13,049		13,061		3,252	
	人件費	正規職員	業務量	0.20 人		0.20 人		0.20 人		0.20 人		
			人件費	1,559		1,569		1,569		1,501		
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人		人		人		人		
			人件費									
				小計(B)	1,559		1,569		1,569		1,501	
		合計(A+B)	14,557		14,618		14,630		4,753			
市民1人当たりのコスト(円)			155		157		157		52			

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	入居率	%	目標	100	100	100
			実績	100	97.5	90.0
指標化できない成果		達成		97.5%	90.0%	

方向	改善	課題及び改善案
		平成9年に2億あまりで建設し、割賦返済期間20年での家賃収入見込みは約5,700万である。教育環境の安定的確保のため、市が約1億5,000万円を支出した状況である。近い将来、リフォームの必要も生じることから、他施策である「空き家」の有効活用、あるいは、家賃の見直し等も考慮しながら、今後のあり方を検討したい。

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)03義務教育振興費(細目)102一般管理経費	決算書頁
394 - 0		279

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-03-102-02
	基本事業	⑤ 児童生徒支援事業	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	学校保健管理経費	教育委員会学校教育課	課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要

対 象	小中学校・幼稚園在(園)生及び教職員		
目 的	児童・生徒・教職員の健康管理。在(園)中に発生した災害に対する災害給付を行う。		
内 容	小中学校・幼稚園在(園)生及び教職員を対象に健康診断を実施し、児童生徒・園児・教職員の健康管理に努めました。また、小中学校・幼稚園に在(園)する児童生徒・園児の在(園)中に発生した災害に対して給付を行うことにより、保護者の経済的負担を軽減し、学校教育を円滑に実施することができるよう負担金を支出しました。また、教職員の健康診断後の指導区分決定及びストレスチェックを実施しました。 ・児童生徒心臓検診業務委託(小学校705人、中学校739人)委託先:(一財)三重県学校保健会 ・園児児童生徒尿検査業務(尿検査延べ6,977人)委託先:(一財)滋賀保健研究センター ・教職員健康診断業務委託(227人)委託先:(一財)滋賀保健研究センター ・教職員人間ドック指導区分決定業務委託料(延べ255人)委託先:上野総合市民病院、岡波病院、寺田病院 ・ストレスチェック(668人)委託先:公立学校共済組合 ・日本スポーツ振興センター負担金(小・中学校延べ5,783人、幼稚園146人) ・日本スポーツ振興センター災害共済給付金(災害給付件数 小学校576件、中学校564件、幼稚園3件)		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要
	委託料	6,049,995円	心臓検診業務委託料 2,027,376円 尿検査業務委託料 1,702,945円 教職員健康診断委託料 2,192,184円 教職員健康診断指導区分決定委託料 127,490円
	負担金、補助及び交付金	13,234,629円	日本スポーツ振興センター負担金 6,245,440円 日本スポーツ振興センター災害給付金 6,593,805円 その他負担金等 395,384円
	その他事務経費	1,130,614円	
	計	20,415,238円	

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	交付税算入のない、市単事業歳入(その他): 日本スポーツ振興センター保護者負担金 日本スポーツ振興センター災害給付金
		地方債	0	0	0	0		
		その他	9,391	12,360	9,291	11,114		
		一般財源	10,854	11,920	11,124	12,074		
		合計(A)	20,245	24,280	20,415	23,188		
	人件費	正規職員	業務量	0.57 人	0.57 人	0.58 人	0.58 人	
			人件費	4,441	4,470	4,548	4,351	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	4,441	4,470	4,548	4,351		
合計(A+B)	24,686	28,750	24,963	27,539				
市民1人当たりのコスト(円)			262	308	268	298		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	各種健康診断・検診の受診率	%	目標	100.0	100.0	100.0
			実績	99.9	99.9	99.5
指標化できない成果			達成	99.9%	99.5%	

方向	継続	課題及び改善案	児童生徒心臓検診の対象を小学1年生と中学1年生としているが、県内公立学校では全ての市町で小学4年生も対象としていており、今後は予算を確保していく必要がある。
----	----	---------	--

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)03義務教育振興費(細目)408児童生徒指導経費	決算書頁
395 - 0		281

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-03-408-51
	基本事業	⑤ 児童生徒支援事業	担当 部署	部・課名等 教育委員会学校教育課
	事務事業名	教育振興一般経費		評価責任者・連絡先 課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要	対 象	市内小中学校児童生徒											
	目 的	交通事故発生件数や不審者からの被害が減少する。											
	内 容	教育活動サポーターの配置、自転車ヘルメット・「子どもSOSの家」旗の購入及び配付、注意喚起看板等の作成により、児童生徒の安全を確保しました。 ・小中学校、幼稚園への教育活動サポーターの配置(46人) ・児童生徒の安全対策 中学校自転車通学用ヘルメットの配付(405個) 「子どもSOSの家」旗の作成(450本) 注意喚起立看板(「あぶない」170枚、「注意通学路」120枚)の作成											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td><td>21,770,200円</td><td>教育活動サポーター</td></tr> <tr> <td>消耗品費</td><td>1,484,028円</td><td>中学生自転車通学用ヘルメット 918,540円 立看板「あぶない」 229,500円 立看板「注意通学路」 200,880円 旗「子どもSOSの家」 135,108円</td></tr> <tr> <td>計</td><td>23,254,228円</td><td></td></tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	21,770,200円	教育活動サポーター	消耗品費	1,484,028円	中学生自転車通学用ヘルメット 918,540円 立看板「あぶない」 229,500円 立看板「注意通学路」 200,880円 旗「子どもSOSの家」 135,108円	計	23,254,228円
経費	金額	摘要											
報酬	21,770,200円	教育活動サポーター											
消耗品費	1,484,028円	中学生自転車通学用ヘルメット 918,540円 立看板「あぶない」 229,500円 立看板「注意通学路」 200,880円 旗「子どもSOSの家」 135,108円											
計	23,254,228円												

		項目	28年度決算		29年度当初予算		29年度決算		30年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金		0		0		0		堀池一三通学安全対策基金利子		
			地方債		0		0		0				
			その他		1		2		1				
			一般財源		29,760		20,885		23,253			23,131	
			合計(A)		29,761		20,887		23,254			23,132	
	人件費	正規職員	業務量	0.91 人		0.91 人		0.16 人		人			
			人件費	7,090		7,136		1,255		0			
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人		人		人		人			
			人件費										
		小計(B)		7,090		7,136		1,255		0			
	合計(A+B)		36,851		28,023		24,509		23,132				
	市民1人当たりのコスト(円)			391		301		263		251			

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	交通事故発生件数前年度差	件	目標	-3	-2	-2
			実績	5	-1	-2
	指標化できない成果		達成		33.3%	100.0%

方向	継続	課題及び改善案
		児童生徒が減少し、今までのような通学団でまとまった登下校ができなくなっている状況の中で、登下校の安全確保を図らなければならないが予算の確保が難しい。

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)03義務教育振興費(細目)408児童生徒指導経費	決算書頁
396 - 0		281

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-03-408-52
	基本事業	⑤ 児童生徒支援事業	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	不登校児童生徒支援事業	教育委員会学校教育課	課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要

対 象	不登校になった児童生徒		
目 的	不登校になった児童生徒が「ふれあい教室」へ通級する、学校登校を再開する等、改善される。		
内 容	伊賀市教育研究センターふれあい教室において、以下の内容について実施しました。 1. 不登校児童生徒に対する適応指導活動(22日) 2. 児童・生徒及び保護者との教育相談活動(40日／1人) 2人 3. 不登校の実態把握 4. 教育相談に関わる教職員研修を企画し6回開催しました。		
事業に 要した 主な経費 など	経費	金額	摘要
	報酬	3,407,800円	ふれあい教室指導業務嘱託員報酬(2人)
	共済費	493,835円	業務従事者共済費
	報償費	2,621,000円	活動指導員謝礼等
	使用料及び賃借料	169,685円	活動事業会場借上料等
	その他事務経費	671,125円	
	計	7,363,445円	

		項目	28年度決算		29年度当初予算		29年度決算		30年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金		0		0		0				
			地方債		0		0		0				
			その他		0		0		0				
			一般財源		7,377		7,743		7,363			7,595	
			合計(A)		7,377		7,743		7,363			7,595	
	人件費	正規職員	業務量	0.95 人		0.95 人		0.37 人		0.37 人			
			人件費	7,402		7,449		2,902		2,776			
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人		人		人		人			
			人件費										
		小計(B)		7,402		7,449		2,902		2,776			
合計(A+B)		14,779		15,192		10,265		10,371					
市民1人当たりのコスト(円)			157		163		110		113				

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	不登校児童生徒の好ましい状況変化の割合	ふれあい教室における適応指導や教育相談活動によって改善に至った不登校児童生徒の割合。	%	目標		85	82	94
				実績	82	80	93	
	指標化できない成果			達成		94.1%	113.4%	

方向	継続	課題及び改善案	不登校児童生徒について、学校間や校内で情報共有が不十分なケースや関係機関との連携が遅くなったケースがある。年間9回実施されている伊賀市校(園)長会議や生徒指導総合連携会議において、各機関の機能やより望ましい連携のあり方について周知する。
----	----	---------	--

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)03義務教育振興費(細目)408児童生徒指導経費	決算書頁
397 - 0		281

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-03-408-53
	基本事業	② 学力向上等推進事業	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	英語指導助手招へい経費	教育委員会学校教育課	課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要	対 象	市内小中学校児童生徒		
	目 的	小中学校における英語教育及び国際理解教育の充実につながる。		
	内 容	1学期中は、中学校英語指導助手(ALT)として、アメリカ(2人)・カナダ・イギリスから招へいし、計4人のALTが10中学校において英語科をはじめ各校の教育活動に参画しました。 2学期からは、ALTの数を4人から3人に変更しました。 また、小学校の英語授業においては、派遣委託事業から直接雇用に変更して、21小学校にアシスタントティーチャーを2人派遣し外国語活動を支援しました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
		給料	11,792,692円	中学校外国語指導助手給料(4人)
		共済費	1,602,842円	外国語指導助手共済費(4人)
		賃金	3,098,200円	小学校外国語指導助手従事者賃金(2人)
		使用料及び賃借料	2,302,400円	外国語指導助手住宅借上料(4人)
		その他事務経費	715,934円	
		計	19,512,068円	

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0		
			地方債	0	0	0		
			その他	1,446	1,198	1,400		
			一般財源	26,855	19,964	18,112		
			合計(A)	28,301	21,162	19,512		
		人件費	正規職員	業務量	0.63 人	0.63 人		0.43 人
				人件費	4,909	4,940		3,372
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人		人
				人件費				
			小計(B)	4,909	4,940	3,372		
合計(A+B)	33,210	26,102	22,884					
市民1人当たりのコスト(円)			353	280	246	253		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	中学校1クラスあたりのALT派遣日数	日	目標	11	8	8
			実績	10.2	11.1	8.6
指標化できない成果		達成		100.9%	107.0%	

方向	継続	課題及び改善案
		今後も、各校での打ち合わせの時間を十分確保しながら、ALTと指導者が連携した授業を展開することができるようになる。平成32年度から本格実施の小学校「英語科」に向けての国の動向を注視していく。

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)03義務教育振興費(細目)408児童生徒指導経費	決算書頁
398 - 0		281

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-03-408-54
	基本事業	② 学力向上等推進事業	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	キャリア教育推進事業	教育委員会学校教育課	課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要

対 象	市内小中学校児童生徒																	
目 的	中学生が地元企業等で職場体験をすることで、自己の生き方や進路を見つめ直す。																	
内 容	1.「自分発見！中学生・地域ふれあい事業」において、全10中学校で延べ2103人の生徒が市内事業所において職場体験活動を実施しました。 2. 各学校における発達段階に応じた教育課程のあり方を研究しました。 3.「伊賀市キャリア教育研修会」を開催し、追手門学院大学の三川俊樹教授から児童生徒の社会的、職業的自立に向けた指導のあり方について御示唆いただきました。																	
事業に要した主な経費など	<table><thead><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td>委託料</td><td>2,156,000円</td><td>中学生・地域ふれあい事業委託料 委託先：崇広中学校区地域ふれあい事業推進委員会 ほか9中学校</td></tr><tr><td>報償費</td><td>50,000円</td><td>伊賀市キャリア教育研修会講師謝金</td></tr><tr><td>役務費</td><td>180,405円</td><td>職場体験学習に係る包括契約保険料</td></tr><tr><td>計</td><td>2,386,405円</td><td></td></tr></tbody></table>	経費	金額	摘要	委託料	2,156,000円	中学生・地域ふれあい事業委託料 委託先：崇広中学校区地域ふれあい事業推進委員会 ほか9中学校	報償費	50,000円	伊賀市キャリア教育研修会講師謝金	役務費	180,405円	職場体験学習に係る包括契約保険料	計	2,386,405円			
経費	金額	摘要																
委託料	2,156,000円	中学生・地域ふれあい事業委託料 委託先：崇広中学校区地域ふれあい事業推進委員会 ほか9中学校																
報償費	50,000円	伊賀市キャリア教育研修会講師謝金																
役務費	180,405円	職場体験学習に係る包括契約保険料																
計	2,386,405円																	

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	0	1,110	1,168	1,251	地方創生推進交付金
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	1,100	1,160	1,218	1,301		
		合計(A)	1,100	2,270	2,386	2,552		
	人件費	正規職員	業務量	0.17 人	0.17 人	0.15 人	0.15 人	
			人件費	1,325	1,333	1,177	1,126	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	1,325	1,333	1,177	1,126		
合計(A+B)	2,425	3,603	3,563	3,678				
市民1人当たりのコスト(円)			26	39	39	40		

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	自分の生き方や進路を深く見つめることが「大変できた」「できた」生徒	中学校の職場体験学習を通して、自分の進路や将来について考える機会になった生徒の割合	%	目標		88	88	88
				実績	87	87	86	
	指標化できない成果			達成		98.8%	97.7%	

方向	継続	課題及び改善案
		職場体験活動を行う小学校が増加しているが、小中学校の連携を欠いたまま実施している現状がなかなか解消しきれていない。 各中学校区別における各校のキャリア教育全体計画・年間指導計画での交流や調整を図る必要がある。

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)03義務教育振興費(細目)408児童生徒指導経費	決算書頁
399 - 0		281

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-03-408-55
	基本事業	⑤ 児童生徒支援事業	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	外国人児童生徒支援事業	教育委員会学校教育課	課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要

対 象	市内の外国人児童生徒とその保護者		
目 的	日本語指導や学習指導を行うことで、学習が保障され、外国人児童生徒が将来に展望を持つ。		
内 容	1. 初期適応指導教室(チャレンジ教室)の運営及び214日間教室を開校しました。 2. 「外国人児童生徒と保護者のための進路ガイダンス」を9月24日に実施しました。 3. 日本語指導者研修会を実施しました。 4. 日本語指導コーディネーターを各校に派遣しました。 5. 巡回相談員を派遣しました。 6. 外国人児童生徒日本語指導補助員を配置しました。(小学校2人、幼稚園1人) 7. 教育相談、保護者への説明の際の通訳派遣、翻訳支援を行いました。		
事業に 要した 主な経費 など	経費	金額	摘要
	賃金	4,426,735円	外国人児童生徒日本語指導補助員賃金(3人)
	共済費	743,708円	業務従事者共済費
	報償費	3,222,030円	初期適応教室指導協力員謝礼 2,359,860円 外国語通訳謝礼 他 862,170円
	その他事務経費	637,523円	
	計	9,029,996円	

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	2,422	2,290	2,006	2,006	就学を支援する外国人児童生徒受入 促進事業補助金 補助率2/3
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	7,407	7,782	7,024	5,945		
		合計(A)	9,829	10,072	9,030	7,951		
	人件費	正規職員	業務量	0.67 人	0.67 人	0.95 人	0.95 人	
			人件費	5,220	5,254	7,449	7,126	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	5,220	5,254	7,449	7,126		
	合計(A+B)	15,049	15,326	16,479	15,077			
市民1人当たりのコスト(円)			160	165	177	164		

指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	高校進学率	%	目標		95	90	85
			実績	86.7	82.1	80	
	指標化できない成果		達成		86.4%	88.0%	

方向	継続	課題及び改善案	日本語指導が必要な外国人児童生徒が年々増加し、平成29年度の在籍率は全児童生徒数の4.5%と、前年度比1.2%の増となっている。日本語の理解がほとんどできない児童生徒が突然編入してくることも少なくない。初期の日本語指導から進路保障まで、切れ目のない支援体制の充実に努める必要がある。
----	----	---------	---

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)03義務教育振興費(細目)408児童生徒指導経費	決算書頁
400 - 0		281

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-03-408-57
	基本事業	③ 人権同和教育推進事業	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	人権同和教育推進事業	教育委員会学校教育課	課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要

対 象	全小中学校児童・生徒、全幼小中学校(園)教職員																	
目 的	部落問題をはじめあらゆる差別をなくす取組や、教職員の人権・同和問題に対する正しい認識を深める。																	
内 容	1. 各学校(園)において、伊賀市人権同和教育基本方針に基づいた研究課題にそって、研究テーマを設定し、人権・同和教育の研究と実践を行いました。 2. 幼稚園・小中学校全教職員で学校人権・同和教育部会を組織し、全市的に人権・同和教育の研究と推進を行いました。(伊賀市学校人権・同和教育部会研究事業) ①授業交流会(6月22日霊峰中学校、10月17日神戸小学校、10月19日西柘植小学校、12月12日青山小学校) ②部落問題を考える小学生(11月28日参加者:参加者:児童105名)及び中学生の集い12月5日参加者:生徒58名) ③教職員研修(人権・同和教育推進委員研修会6月5日、1月26日)など																	
事業に要した主な経費など	<table><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>報償費</td><td>1,249,700円</td><td>人権教育研究推進事業講師謝礼 子ども支援ネットワーク構築事業講師謝礼 学校人権同和教育部研究事業講師謝礼等 764,700円</td></tr><tr><td>委託料</td><td>2,045,000円</td><td>伊賀市学校人権同和教育部研究事業委託料 委託先:伊賀市学校人権・同和教育部会</td></tr><tr><td>その他事務経費</td><td>295,000円</td><td>人権教育研究素新事業用 子ども支援ネットワーク構築事業用 230,000円 65,000円</td></tr><tr><td>計</td><td>3,589,700円</td><td></td></tr></table>	経費	金額	摘要	報償費	1,249,700円	人権教育研究推進事業講師謝礼 子ども支援ネットワーク構築事業講師謝礼 学校人権同和教育部研究事業講師謝礼等 764,700円	委託料	2,045,000円	伊賀市学校人権同和教育部研究事業委託料 委託先:伊賀市学校人権・同和教育部会	その他事務経費	295,000円	人権教育研究素新事業用 子ども支援ネットワーク構築事業用 230,000円 65,000円	計	3,589,700円			
経費	金額	摘要																
報償費	1,249,700円	人権教育研究推進事業講師謝礼 子ども支援ネットワーク構築事業講師謝礼 学校人権同和教育部研究事業講師謝礼等 764,700円																
委託料	2,045,000円	伊賀市学校人権同和教育部研究事業委託料 委託先:伊賀市学校人権・同和教育部会																
その他事務経費	295,000円	人権教育研究素新事業用 子ども支援ネットワーク構築事業用 230,000円 65,000円																
計	3,589,700円																	

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	850	910	780	600	人権教育研究推進事業委託金 補助率10/10 子ども支援ネットワーク構築事業委託金 補助率10/10
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	2,659	2,850	2,810	2,850	
			合計(A)	3,509	3,760	3,590	3,450	
	人件費	正規職員	業務量	1.28 人	1.28 人	1.10 人	1.10 人	
			人件費	9,973	10,037	8,626	8,252	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	9,973	10,037	8,626	8,252		
	合計(A+B)	13,482	13,797	12,216	11,702			
	市民1人当たりのコスト(円)			144	148	131	127	

指 標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	人権・同和教育の推進 を「十分図れた」「図れ た」学校数	学校自己評価、保護者評 価による割合がともに80％ 以上の学校	校	目標		31	31	31
				実績	32	31	31	
	指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	この事業が伊賀市の学校教育の根幹に関わるものであり、子どもを取り巻く状況においても差別事象やいじめ等が起きていることから、「伊賀市人権同和教育基本方針」に基づき、学校(園)において今後も積極的に人権同和教育を展開することは重要である。
----	----	---------	---

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)03義務教育振興費(細目)408児童生徒指導経費	決算書頁
401 - 0		281

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-03-408-58
	基本事業	② 学力向上等推進事業	担当 部署	部・課名等 教育委員会学校教育課
	事務事業名	学力向上推進事業		評価責任者・連絡先 課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要

対 象	市内全小中学校児童生徒																				
目 的	標準学力検査を実施し、結果分析、校内研修を充実させ、分かる授業づくりに努め、学力向上につなげる。																				
内 容	1. 小学校5年生児童、中学校2年生で標準学力検査(NRT)を実施しました。 2. 伊賀市学力向上プロジェクト委員会を開催しました。 3. 各校での学力向上アクションプランの作成・実行・評価・改善のサイクルを定着させました。 4. 標準授業時数の確保を図りました。 5. 学力向上支援事業(市費)の充実を図りました。 6. 全国学力・学習状況調査(国費)を実施しました。 7. 「家庭学習・読書のすすめ」を作成し、小学1年生・中学校1年生に配付しました。 8. 先生のためのLGBT入門ブックを450冊購入し、各校に配布しました。 9. 三重大大学の森脇教授を招いて学力向上改善研修会を実施しました。 10.教育アドバイザーを各校に派遣しました。(年間96回)																				
事業に要した主な経費など	<table><thead><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td>報償費</td><td>858,510円</td><td>学力向上プロジェクト委員会謝礼 教育アドバイザー謝礼 学力向上改善研修会講師謝礼等 学力検査用紙代 340円×2,856枚 LGBT入門ブック 他 いがっこ家庭学習・読書のすすめ(小・中)</td></tr><tr><td>消耗品費</td><td>1,220,835円</td><td></td></tr><tr><td>印刷製本費</td><td>199,368円</td><td></td></tr><tr><td>その他事務経費</td><td>135,370円</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>2,414,083円</td><td></td></tr></tbody></table>	経費	金額	摘要	報償費	858,510円	学力向上プロジェクト委員会謝礼 教育アドバイザー謝礼 学力向上改善研修会講師謝礼等 学力検査用紙代 340円×2,856枚 LGBT入門ブック 他 いがっこ家庭学習・読書のすすめ(小・中)	消耗品費	1,220,835円		印刷製本費	199,368円		その他事務経費	135,370円		計	2,414,083円		165,000円	249,795円
経費	金額	摘要																			
報償費	858,510円	学力向上プロジェクト委員会謝礼 教育アドバイザー謝礼 学力向上改善研修会講師謝礼等 学力検査用紙代 340円×2,856枚 LGBT入門ブック 他 いがっこ家庭学習・読書のすすめ(小・中)																			
消耗品費	1,220,835円																				
印刷製本費	199,368円																				
その他事務経費	135,370円																				
計	2,414,083円																				

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費						
		国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	1,354	2,667	2,414	2,775		
		合計(A)	1,354	2,667	2,414	2,775		
	人件費	正規職員	業務量	1.15 人	1.15 人	0.85 人	0.85 人	
			人件費	8,960	9,018	6,665	6,376	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	8,960	9,018	6,665	6,376		
	合計(A+B)	10,314	11,685	9,079	9,151			
市民1人当たりのコスト(円)			110	126	98	99		

指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	学力検査における市内小中学校の平均点の全国比	%	目標		107	107	107
			実績	105	100	99.8	
	指標化できない成果		達成		93.4%	93.2%	

方向	継続	課題及び改善案	成果指標の数値でみると、児童生徒の学力はほぼ横ばいで目標には至っていない。 児童生徒の学力の定着状況を把握・分析し、明らかになった課題を基に授業改善を行うとともに、学力向上プロジェクト委員会の機能を充実させ、教職員研修体制の充実に努める必要がある。
----	----	---------	---

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)03義務教育振興費(細目)408児童生徒指導経費	決算書頁
402 - 0		281

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-03-408-59
	基本事業	⑤ 児童生徒支援事業	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	特別支援教育充実事業	教育委員会学校教育課	課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要

対 象	支援を必要とする児童生徒		
目 的	個々のニーズにあった教育を受けることができる。		
内 容	1. 教育支援員、特別支援教育支援員を配置し、児童生徒のニーズにあった支援を行う体制を作りました。 2. 児童生徒の正しい理解のために専門機関による巡回相談を(124人)実施し、適切な支援につなげました。		
事業に 要した 主な経費 など	経費	金額	摘要
	報酬	90,000円	教育支援委員会委員報酬(3人)
	賃金	48,745,770円	教育支援員賃金(43人)
			特別支援教育支援員賃金(1人) 910,200円
	共済費	7,029,852円	業務従事者共済費
	報償費	2,440,000円	巡回相談謝礼
	その他事務経費	309,897円	
	計	58,615,519円	

		項目	28年度決算		29年度当初予算		29年度決算		30年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金		0		0		0				
			地方債		0		0		0				
			その他		0		0		0				
			一般財源		60,674		62,113		58,616			66,079	
			合計(A)		60,674		62,113		58,616			66,079	
	人件費	正規職員	業務量	1.20 人		1.20 人		1.23 人		1.23 人			
			人件費	9,350		9,410		9,645		9,227			
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人		人		人		人			
			人件費										
		小計(B)		9,350		9,410		9,645		9,227			
合計(A+B)		70,024		71,523		68,261		75,306					
市民1人当たりのコスト(円)			743		767		732		815				

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	生活学習支援員・特別支援教育支援員配置	人	目標	39	39	42
			実績	40.5	40.5	41.5
指標化できない成果	特別支援教育の指導内容	達成	105.1%	106.4%		

方向	継続	課題及び改善案
		年々、発達に課題があり、支援を要する児童生徒は増加している。児童生徒の教育的ニーズに応じた取組が進んできているが、児童生徒一人ひとりの多様な課題に応えられるよう、より適切な支援が必要である。関係機関との連携により巡回相談や検査等を積極的に行い、児童生徒一人ひとりの多様な課題に対応できるよう適切な支援体制の整備の充実を目指していく。

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)03義務教育振興費(細目)408児童生徒指導経費	決算書頁
403 - 0		281

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-03-408-61
	基本事業	⑤ 児童生徒支援事業	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	生徒指導推進事業	教育委員会学校教育課	課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要

対 象	市内小中学校の児童生徒及び保護者等																				
目 的	児童生徒が不安や悩みを軽減したり解消したりする支援ができ、心の安定が図られる。																				
内 容	1. 各学校において、家庭訪問、巡視・補導、関連機関との連携・対応、捜査活動等の生徒指導活動に取り組むとともに、教育相談体制・生徒指導体制を整備し、教育相談員等と連携しながら問題行動の早期発見・早期の対応や未然防止に取り組みました。 2. スクール・ソーシャル・ワーカーを2人配置しました。 3. 全小中学校で学級満足度調査(Q-U調査)を試行し、調査の方法・活用等の理解を図りました。 4. 全学校にいじめ問題相談員121人を配置し、地域においてもいじめ問題に相談できる体制を作りました。 5. 生徒指導総合連携会議を開催し、関係機関や地域と連携を蜜にするとともに、有識者を招聘することで予防的・開発的生徒指導について学習する機会を持った。																				
事業に要した主な経費など	<table><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>報酬</td><td>1,438,500円</td><td>スクール・ソーシャル・ワーカー嘱託報酬</td></tr><tr><td>報償費</td><td>1,075,940円</td><td>いじめ問題対策連絡協議会委員報酬</td></tr><tr><td>消耗品費</td><td>1,507,089円</td><td>教育相談員等謝礼</td></tr><tr><td>その他事務経費</td><td>4,884円</td><td>学級満足度調査(Q-U調査) 他</td></tr><tr><td>計</td><td>4,026,413円</td><td></td></tr></table>	経費	金額	摘要	報酬	1,438,500円	スクール・ソーシャル・ワーカー嘱託報酬	報償費	1,075,940円	いじめ問題対策連絡協議会委員報酬	消耗品費	1,507,089円	教育相談員等謝礼	その他事務経費	4,884円	学級満足度調査(Q-U調査) 他	計	4,026,413円			
経費	金額	摘要																			
報酬	1,438,500円	スクール・ソーシャル・ワーカー嘱託報酬																			
報償費	1,075,940円	いじめ問題対策連絡協議会委員報酬																			
消耗品費	1,507,089円	教育相談員等謝礼																			
その他事務経費	4,884円	学級満足度調査(Q-U調査) 他																			
計	4,026,413円																				

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0		
			地方債	0	0	0	0		
			その他	0	0	0	0		
			一般財源	2,635	4,171	4,026	4,542		
			合計(A)	2,635	4,171	4,026	4,542		
		人件費	正規職員	業務量	0.85 人	0.85 人	0.80 人		0.80 人
				人件費	6,623	6,665	6,273		6,001
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
				人件費					
			小計(B)	6,623	6,665	6,273	6,001		
合計(A+B)		9,258	10,836	10,299	10,543				
市民1人当たりのコスト(円)			99	117	111	115			

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
小中学校における問題発生件数	小中学校における暴力行為等の問題行動発生件数	件	目標	30	33	20
			実績	39	32	20
指標化できない成果	学級満足度調査(Q-U調査)における直接的な問題行動の減少数。	達成	達成	93.7%	165.0%	

方向	継続	課題及び改善案
		楽しい学校生活を送ることができるようにするための「学級満足度調査」(Q-U調査)の結果や、日常の児童生徒の状況を踏まえ、一人ひとりの課題を把握し、問題行動の未然防止に努めていく。

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)03義務教育振興費(細目)408児童生徒指導経費	決算書頁
404 - 0		281

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 29 年度～平成 32 年度	01-10-01-03-408-83
	基本事業	① 地域とともに学校マニフェスト推進事業(学校経営品質向上事業)	担当部署	部・課名等
	事務事業名	地域とともに学校マニフェスト推進事業	教育委員会学校教育課	評価責任者・連絡先
				課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要

対 象	市内小中学校児童生徒		
目 的	学力の形成、人権尊重の精神と豊かな感性、社会的・職業的自立に必要な能力や態度を育てる。		
内 容	1. 下記の三事業を実施し各小中学校長が作成する「学校マニフェスト」の実現を図りました。 ・学力向上推進事業 ・人権同和教育研究事業 ・キャリア形成事業 2. 学校支援地域本部推進事業を受け、各校に学校支援地域本部を設置して、学校関係者や地域の団体、地域住民等のボランティア、保護者等と連携・協働しながら、地域学校協働活動を実施するため、学校区単位に学校支援地域本部を立ち上げ、各団体に補助金を交付しました。		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	報酬	1,750,500円	学校評議員報酬(90人) 学校評価委員報酬(60人) 学校運営協議会委員報酬(12人) 144,000円
	負担金、補助金及び交付金	12,476,400円	学校支援地域本部推進事業補助金(31支援本部)
	その他事務経費	82,891円	
	計	14,309,791円	

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	0	2,600	1,287	2,000	学校支援地域本部推進事業補助金(国1/3 県1/3)
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	80	0	
			一般財源	0	12,933	12,943	13,932	
			合計(A)	0	15,533	14,310	15,932	
	人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.65 人	0.65 人	0.65 人	
			人件費	0	5,097	5,097	4,876	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
			小計(B)	0	5,097	5,097	4,876	
	合計(A+B)	0	20,630	19,407	20,808			
市民1人当たりのコスト(円)			0	221	208	226		

指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	「人の役に立つ人間になりたい」と考える児童生徒	%	目標		96	97	97
			実績	94.6	95.2	91.9	
	指標化できない成果		達成		99.2%	94.7%	

方向	継続	課題及び改善案	各小中学校が地域の協力を得て、「学力の向上」「人権同和教育の充実」「キャリア教育の推進」を進めることは、伊賀市が目指す教育の根幹であり、市民に望まれている。今後は、学校と地域がより連携を深め、学校マニフェストを推進していく事業に深化していく必要がある。
----	----	---------	--

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)03義務教育振興費(細目)408児童生徒指導経費	決算書頁
405 - 0		281

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 29 年度～平成 31 年度	01-10-01-03-408-84
	基本事業	⑤ 児童生徒支援事業	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	学校現場における業務改善加速事業	教育委員会学校教育課	課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要

対 象	市内小中学校児童生徒及び教職員		
目 的	教職員の総勤務時間数削減のため、働き方改革に向け学校現場における業務改善に取り組む。		
内 容	学校現場における業務改善加速事業を受け、統合型校務支援システムの試験的導入により教職員間の情報の共有や業務の効率化を図るとともに、子どもと向き合える時間を確保し、「チーム学校」の実現に向けた教職員の業務改善を推進しました。 ・統合型校務支援システム導入 2校(上野東小学校、崇広中学校) ・部活動外部指導員の配置 2校(崇広中学校1人、緑ヶ丘中学校3人) ・自学自習支援システム導入 5校(上野東小学校、友生小学校、崇広中学校、緑ヶ丘中学校、城東中学校) ・勤怠管理ソフトの導入 31校		
事業に要した主な経費など			
	報償費	1,184,960円	部活動外部指導員(4人) 227,500円 校内研修会講師謝礼等 957,460円
	賃金	1,900,560円	業務従事者賃金(2人)
	委託料	162,000円	統合型校務支援システム開発委託料
	使用料及び賃借料	662,850円	みんなの学習クラブ システム使用料 他
	備品購入費	253,200円	勤怠管理ソフト導入
	その他事務経費	1,952,799円	
		6,116,369円	

		項目	28年度決算		29年度当初予算		29年度決算		30年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金		0	0	5,860	0	県委託金 学校現場における業務改善加速事業 委託金 10/10			
			地方債		0	0	0	0				
			その他		0	0	0	0				
			一般財源		0	0	256	749				
			合計(A)		0	0	6,116	749				
	人件費	正規職員	業務量	0.00	人	0.00	人	0.94	人	0.94		人
			人件費	0	0	7,371	7,051					
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量		人		人		人			人
			人件費									
		小計(B)		0	0	7,371	7,051					
合計(A+B)		0	0	13,487	7,800							
市民1人当たりのコスト(円)			0	0	145	85						

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	時間外勤務時間 80時間超過者延べ人 数の削減	業務改善されると、時間外 勤務が減少すると考えられ る	人	目標			23	20
				実績			40	
	指標化できない成果			達成			120.0%	

方向	継続	課題及び改善案	小中学校の教職員の業務改善は、児童生徒と関わる時間を増やすとともに、教職員の働き方改革にもつながる。今後も、ICTの活用などを通してさらに改善を目指していく必要がある。
----	----	---------	--

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)03義務教育振興費(細目)409教職員研究研修費	決算書頁
406 - 0		283

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531	子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度
	基本事業	⑤	児童生徒支援事業	01-10-01-03-409-51
	事務事業名	教職員研究研修経費	担当 部署	部・課名等 教育委員会学校教育課 評価責任者・連絡先 課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要

対 象	市内小中学校教職員、幼稚園教職員		
目 的	各学校・園の教育活動が活発化し、教職員の指導力が向上する。		
内 容	1. 部会別教育研究活動の充実を図りました。 2. 職場教育研究交流会を開催しました。8月17日(木)午前 3. 夏季教育講演会を開催しました。8月17日(木)午後 委託先:伊賀市教育研究会 4. 研究指定校研究推進事業の充実を図りました。 委託先:伊賀市立久米小学校研究指定校研究推進委員会 他4校(友生小、大山田小、青山小・青山中) 5. 郷土教育を進めるため教材を作成しました。委託先:郷土教育教材作成委員会 また、作成した教材を編集して冊子として印刷しました(100冊)。		
事業に 要した 主な経費 など	経費	金額	摘要
	報償費	534,770円	研究指定学校教育研究事業推進報償費
	消耗品費	299,702円	教師用教科書・指導書
	印刷製本費	200,000円	郷土教育教材冊子
	委託料	3,215,230円	研究指定学校教育研究事業委託料
			教育研究会研究事業委託料 1,700,000円
			郷土教育教材作成事業委託料 1,000,000円
	計	4,249,702円	

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0		
			地方債	0	0	0	0		
			その他	500	0	0	0		
			一般財源	13,997	4,050	4,250	5,833		
			合計(A)	14,497	4,050	4,250	5,833		
		人件費	正規職員	業務量	0.43 人	0.43 人	0.45 人		0.45 人
				人件費	3,351	3,372	3,529		3,376
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
				人件費					
			小計(B)	3,351	3,372	3,529	3,376		
合計(A+B)		17,848	7,422	7,779	9,209				
市民1人当たりのコスト(円)		190	80	84	100				

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	研修講座の参加人数(のべ)	人	目標	800	1,000	1,500
			実績	799	1,492	1,504
	指標化できない成果		達成	186.0%	150.4%	

方向	継続	課題及び改善案	教職員の指導力向上が、子どもたちの学力をはじめとする能力の向上につながる。教師の指導力や児童生徒の学習意欲の向上に努めるため、今後も教職員の資質向上につながる研修の機会を提供していく。
----	----	---------	--

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)03義務教育振興費(細目)413情報化教育推進経費	決算書頁
407 - 0		285

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-03-413-01
	基本事業	⑤ 児童生徒支援事業	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	情報化教育推進経費	教育委員会教育総務課	課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要	対 象	市内小中学校														
	目 的	小中学校の情報ネットワークを維持管理し、校務の効率化及び情報教育の充実を図る。														
	内 容	小中学校の情報ネットワークの保守管理業務を委託し、円滑な校務運営、児童・生徒の情報教育の充実を図りました。														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td><td>14,073,436円</td><td>システム保守委託料</td></tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td><td>2,994,796円</td><td>回線使用料</td></tr> <tr> <td>役務費</td><td>20,736円</td><td>IP電話利用料</td></tr> <tr> <td>計</td><td>17,088,968円</td><td></td></tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	14,073,436円	システム保守委託料	使用料及び賃借料	2,994,796円	回線使用料	役務費	20,736円	IP電話利用料	計	17,088,968円
経費	金額	摘要														
委託料	14,073,436円	システム保守委託料														
使用料及び賃借料	2,994,796円	回線使用料														
役務費	20,736円	IP電話利用料														
計	17,088,968円															

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費					
		国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	18,974	17,472	17,089	48,410	
		合計(A)	18,974	17,472	17,089	48,410	
	人件費	正規職員	業務量 0.25 人	0.25 人	0.25 人	0.25 人	
			人件費 1,948	1,961	1,961	1,876	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費				
		小計(B)	1,948	1,961	1,961	1,876	
	合計(A+B)	20,922	19,433	19,050	50,286		
市民1人当たりのコスト(円)			222	209	205	544	

指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	光回線整備率	%	目標		100	100	100
			実績	100	100	100	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	システムの保守点検委託料等であり、現状のまま事業を継続することが妥当である。新しい流れとして、タブレットパソコンの導入も検討していく時期にきている。
----	----	---------	--

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)01教育総務費(目)04教育研究センター費(細目)414伊賀市 教育研究センター経費	決算書頁
408 - 0		285

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-04-414-01
	基本事業	⑤ 児童生徒支援事業	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	伊賀市教育研究センター管理運営経費	教育委員会学校教育課	課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要

対 象	児童・生徒又はその保護者、学校教育または社会教育のために活動する教育団体、公共団体等																				
目 的	伊賀市の教育振興を図るため、教育についての調査や研修、情報提供を行う。																				
内 容	教育研究センターの管理運営 施設設備の保全管理を行いました。 学校教育及び社会教育関係者の研修等を23回開催しました。 研修等に伴う施設使用調整を図りました。 教職員、学校、地域連携の支援を行いました。																				
事業に要した 主な経費 など	<table><thead><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td>報酬</td><td>2,849,800円</td><td>教育相談員報酬(1人) 1,300,800円 管理業務嘱託員報酬(1人) 1,549,000円</td></tr><tr><td>光熱水費</td><td>1,221,643円</td><td>電気使用料 1,141,617円 水道使用料</td></tr><tr><td>委託料</td><td>552,960円</td><td>施設設備保守点検等 他4件</td></tr><tr><td>その他事務経費</td><td>1,797,792円</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>6,422,195円</td><td></td></tr></tbody></table>	経費	金額	摘要	報酬	2,849,800円	教育相談員報酬(1人) 1,300,800円 管理業務嘱託員報酬(1人) 1,549,000円	光熱水費	1,221,643円	電気使用料 1,141,617円 水道使用料	委託料	552,960円	施設設備保守点検等 他4件	その他事務経費	1,797,792円		計	6,422,195円			
経費	金額	摘要																			
報酬	2,849,800円	教育相談員報酬(1人) 1,300,800円 管理業務嘱託員報酬(1人) 1,549,000円																			
光熱水費	1,221,643円	電気使用料 1,141,617円 水道使用料																			
委託料	552,960円	施設設備保守点検等 他4件																			
その他事務経費	1,797,792円																				
計	6,422,195円																				

		項目	28年度決算		29年度当初予算		29年度決算		30年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金		0		0		0		教育研究センター使用料 電気ガス等使用料 複写機利用料 行政財産目的外使用料		
			地方債		0		0		0				
			その他		704		898		655			887	
			一般財源		6,188		6,065		5,767			6,234	
			合計(A)		6,892		6,963		6,422			7,121	
	人件費	正規職員	業務量	0.20 人		0.20 人		0.13 人		0.13 人			
			人件費	1,559		1,569		1,020		976			
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人		人		人		人			
			人件費										
		小計(B)			1,559		1,569		1,020		976		
合計(A+B)			8,451		8,532		7,442		8,097				
市民1人当たりのコスト(円)			90		92		80		88				

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	会議室使用延べ人数	人	目標	9,300	11,000	11,000
			実績	9,302	10,731	10,686
	指標化できない成果		達成	115.3%	97.1%	

方向	継続	課題及び改善案
		伊賀市の教育の中核的な施設として、子どもたちの学習を保障するために特別な支援が必要となっている。保護者からの相談や教職員の指導力向上のために必要な研修などを行っている。保護者や地域の方に、子どもの教育課題の解決に向けた支援を受けられる施設であることを更に周知する必要がある。

整理番号		決算書頁
409 - 0	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)02小学校費(目)01学校管理費(細目)415学校管理経費	285

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	531	子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-02-01-415-01
	基本事業	⑤	児童生徒支援事業	担当部署	部・課名等
	事務事業名	一般管理運営経費	担当部署	教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先
					課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要

対 象	市内小学校																													
目 的	学校運営を支援し、児童の教育環境を整える。																													
内 容	市内小学校の管理運営経費として、用務嘱託職員を任用したほか、光燃水費、燃料費、使用料及び賃借料を支出しました。 また、各学校の状況に応じ、運営に必要な需用費、役務費、原材料費、手数料、備品購入費の配当を行い、健全な学校運営に努めました。 その他、公共交通機関利用児童の通学費補助を行いました。(該当校:長田小、新居小)																													
事業に要した主な経費など	<table><thead><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td>報酬</td><td>21,413,804円</td><td>用務嘱託員報酬(13人)</td></tr><tr><td>消耗品費</td><td>22,842,525円</td><td>学校配当</td></tr><tr><td>燃料費</td><td>16,366,822円</td><td>学校配当 2,749,473円</td></tr><tr><td>光熱水費</td><td>102,598,784円</td><td>プロパンガス代 13,617,349円</td></tr><tr><td>水道料金</td><td></td><td>29,844,333円</td></tr><tr><td>ほか</td><td></td><td></td></tr><tr><td>その他事務経費</td><td>17,731,730円</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>180,953,665円</td><td></td></tr></tbody></table>	経費	金額	摘要	報酬	21,413,804円	用務嘱託員報酬(13人)	消耗品費	22,842,525円	学校配当	燃料費	16,366,822円	学校配当 2,749,473円	光熱水費	102,598,784円	プロパンガス代 13,617,349円	水道料金		29,844,333円	ほか			その他事務経費	17,731,730円		計	180,953,665円			
経費	金額	摘要																												
報酬	21,413,804円	用務嘱託員報酬(13人)																												
消耗品費	22,842,525円	学校配当																												
燃料費	16,366,822円	学校配当 2,749,473円																												
光熱水費	102,598,784円	プロパンガス代 13,617,349円																												
水道料金		29,844,333円																												
ほか																														
その他事務経費	17,731,730円																													
計	180,953,665円																													

全体コスト(千円)	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	1,146	1,147	1,066	1,134	
			一般財源	181,999	192,300	179,888	187,416	
			合計(A)	183,145	193,447	180,954	188,550	
		人件費	正規職員	業務量 0.40 人	0.40 人	0.40 人	0.40 人	
			人件費	3,117	3,137	3,137	3,001	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費					
			小計(B)	3,117	3,137	3,137	3,001	
		合計(A+B)		186,262	196,584	184,091	191,551	
		市民1人当たりのコスト(円)		1,976	2,106	1,972	2,072	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	小学校設置校数(休校中を除く)		校	目標	21	21	21
				実績	22	21	
	指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	学校施設の運営管理のため、節水、節電等に努めている。学校図書については、図書標準を上回るよう継続的に充実を図る。
----	----	---------	--

整理番号	決算書頁
410 - 0	285
(会計)01一般会計(款)10教育費(項)02小学校費(目)01学校管理費(細目)415学校管理経費	

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	532	子どもたちが、安心して学べる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-02-01-415-02
	基本事業	④	通学対策事業	担当部署	部・課名等
	事務事業名	スクールバス運転管理及び維持経費	教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先 課長 谷口 順一 0595-47-1280	

事務事業の概要

対 象	スクールバス利用児童																										
目 的	安心・安全な通学を確保する。																										
内 容	嘱託職員雇用、業務委託、行政バス利用によるスクールバスの運行を行い、児童の安全な通学の確保に努めるとともに、市所有スクールバスの維持管理を行いました。 （直営運行） 友生小1路線 成和西小1路線 （委託運行） 依那古小1路線 神戸小1路線 三訪小1路線 成和東小2路線 成和西2路線 阿山小3路線 大山田小3路線 青山小5路線 （行政バス利用） 島ヶ原小2路線 大山田小1路線																										
事業に要した主な経費など	<table><thead><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td>報酬</td><td>3,978,000円</td><td>業務嘱託員報酬（3人）</td></tr><tr><td>運行業務委託料</td><td>80,369,301円</td><td>スクールバス運行業務委託料</td></tr><tr><td>燃料費</td><td>473,488円</td><td></td></tr><tr><td>修繕料</td><td>917,017円</td><td></td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>792,000円</td><td>通学バス使用料</td></tr><tr><td>その他</td><td>512,524円</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>87,042,330円</td><td></td></tr></tbody></table>	経費	金額	摘要	報酬	3,978,000円	業務嘱託員報酬（3人）	運行業務委託料	80,369,301円	スクールバス運行業務委託料	燃料費	473,488円		修繕料	917,017円		使用料及び賃借料	792,000円	通学バス使用料	その他	512,524円		計	87,042,330円			
経費	金額	摘要																									
報酬	3,978,000円	業務嘱託員報酬（3人）																									
運行業務委託料	80,369,301円	スクールバス運行業務委託料																									
燃料費	473,488円																										
修繕料	917,017円																										
使用料及び賃借料	792,000円	通学バス使用料																									
その他	512,524円																										
計	87,042,330円																										

全体コスト（千円）	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄（積算基礎、特定財源の名称等）	
		直接事業費	国県支出金	9,803	17,448	9,196	18,080		
			地方債	0	0	0	0		
			その他	0	0	0	0		
			一般財源	77,480	108,740	77,846	111,077		
			合計(A)	87,283	126,188	87,042	129,157		
		人件費	正規職員	業務量	0.50 人	0.50 人	0.50 人		0.50 人
				人件費	3,896	3,921	3,921		3,751
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量					
				人件費					
			小計(B)		3,896	3,921	3,921		3,751
			合計(A+B)		91,179	130,109	90,963		132,908
			市民1人当たりのコスト(円)		968	1,394	975		1,438

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	登下校時における児童の事故件数	通学手段として安全である	件	目標		0	0	0
				実績	0	1	0	
	指標化できない成果	事故発生件数	達成			0.0%	100.0%	

方向	改善	課題及び改善案
		大部分が運行業務委託料であるため、縮小は難しい。貸切バス運賃・料金制度が改正されたことにより、今まで以上に安全・安心な輸送ができるようになった反面、委託料が高額になっている。今後も、統合校増加が見込まれるため、委託バスから公共交通の利用への転換、受益者負担の導入など経費削減に向けた検討を要する。

整理番号	決算書頁
411 - 0	285
(会計)01一般会計(款)10教育費(項)02小学校費(目)01学校管理費(細目)415学校管理経費	

基本情報

	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
施策	532	子どもたちが、安心して学べる	平成 16 年度	～平成 32 年度	01-10-02-01-415-03
基本事業	②	学校施設整備事業	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
事務事業名		施設維持管理経費		教育委員会教育総務課	課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要

対 象	市立小学校就学児童																	
目 的	児童の安全を確保し、良好な教育環境を保持する。																	
内 容	関係法令等に基づき、開校中・休校中の市内26小学校の施設について、保守点検や清掃、修繕を行いました。 保守点検は、エレベーター設備、空調設備、消防設備、自家用電気工作物、浄化槽、遊具、ろ過機等にかかる保守点検を行うとともに、害虫防除や受水槽・高架水槽の清掃、剪定業務のほか、警備業務委託を行いました。 施設の修繕として、空調設備の補修や水道管の補修、照明器具の取替、プールろ過機やエレベーターの修理などを行いました。																	
事業に要した主な経費など	<table><thead><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td>修繕料</td><td>10,258,464円</td><td>施設及び器具修繕料</td></tr><tr><td>委託料</td><td>40,720,375円</td><td>エレベーター保守点検業務委託料 7,787,016円 空調設備保守点検業務委託料 5,923,800円 消防設備等保守点検業務委託料 2,914,920円 自家用電気工作物保守点検業務委託料 5,587,704円 浄化槽清掃等保守点検業務委託料 8,536,632円</td></tr><tr><td>その他事務経費</td><td>5,311,080円</td><td>ほか</td></tr><tr><td>計</td><td>56,289,919円</td><td></td></tr></tbody></table>	経費	金額	摘要	修繕料	10,258,464円	施設及び器具修繕料	委託料	40,720,375円	エレベーター保守点検業務委託料 7,787,016円 空調設備保守点検業務委託料 5,923,800円 消防設備等保守点検業務委託料 2,914,920円 自家用電気工作物保守点検業務委託料 5,587,704円 浄化槽清掃等保守点検業務委託料 8,536,632円	その他事務経費	5,311,080円	ほか	計	56,289,919円			
経費	金額	摘要																
修繕料	10,258,464円	施設及び器具修繕料																
委託料	40,720,375円	エレベーター保守点検業務委託料 7,787,016円 空調設備保守点検業務委託料 5,923,800円 消防設備等保守点検業務委託料 2,914,920円 自家用電気工作物保守点検業務委託料 5,587,704円 浄化槽清掃等保守点検業務委託料 8,536,632円																
その他事務経費	5,311,080円	ほか																
計	56,289,919円																	

全体コスト（千円）	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	32	200	130	200	
			一般財源	57,559	54,520	56,160	55,368	
			合計(A)	57,591	54,720	56,290	55,568	
		人件 費	正規職員	業務量 0.15 人	0.15 人	0.15 人	0.15 人	
			人件費	1,169	1,177	1,177	1,126	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費					
			小計(B)	1,169	1,177	1,177	1,126	
		合計(A+B)		58,760	55,897	57,467	56,694	
		市民1人当たりのコスト(円)		624	599	616	614	

指 標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	施設事故防止率	全校数における施設事故が発生していない校数の割合	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
	指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	児童の安全を確保し、良好な教育環境を保持するために施設の管理、補修等を実施しており、継続して実施して行く必要がある。原材料費を計上し、修繕嘱託員を任用することで、迅速対応、経費削減、学校との信頼関係が築かれており、この取り組みを拡大したい。
----	----	---------	--

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)02小学校費(目)01学校管理費(細目)416学校保健衛生管理経費	決算書頁
412 - 0		287

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531	子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度
	基本事業	⑤	児童生徒支援事業	01-10-02-01-416-01
	事務事業名	健康管理経費	担当 部署	部・課名等 教育委員会教育総務課 評価責任者・連絡先 課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要	対 象	市立小学校児童																													
	目 的	健全で安心できる教育環境を整え、児童の健康管理を図る。																													
	内 容	児童の健康管理と健康増進を図るため、各小学校に校医、歯科医、薬剤師を委嘱配置し、健康診断をはじめ、専門医検診等を行いました。また、安全な学校環境保全のため、衛生検査として飲料水及びプールの水質検査等を行いました。 その他、各小学校の状況に応じ、保健室用医薬品及びプール薬品の購入を行いました。																													
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td><td>10,833,680円</td><td>学校医報酬</td></tr> <tr> <td></td><td>7,233,580円</td><td>学校歯科医報酬</td></tr> <tr> <td></td><td>2,408,500円</td><td>学校薬剤師報酬</td></tr> <tr> <td>消耗品費</td><td>2,394,254円</td><td>学校配当</td></tr> <tr> <td>医薬材料費</td><td>581,400円</td><td>学校配当</td></tr> <tr> <td>手数料</td><td>712,260円</td><td>プール水質検査手数料、飲料水水質検査手数料ほか</td></tr> <tr> <td>委託料</td><td>237,540円</td><td>検診業務委託料</td></tr> <tr> <td>その他事務経費</td><td>22,200円</td><td></td></tr> <tr> <td>計</td><td>24,423,414円</td><td></td></tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	10,833,680円	学校医報酬		7,233,580円	学校歯科医報酬		2,408,500円	学校薬剤師報酬	消耗品費	2,394,254円	学校配当	医薬材料費	581,400円	学校配当	手数料	712,260円	プール水質検査手数料、飲料水水質検査手数料ほか	委託料	237,540円	検診業務委託料	その他事務経費	22,200円		計	24,423,414円
経費	金額	摘要																													
報酬	10,833,680円	学校医報酬																													
	7,233,580円	学校歯科医報酬																													
	2,408,500円	学校薬剤師報酬																													
消耗品費	2,394,254円	学校配当																													
医薬材料費	581,400円	学校配当																													
手数料	712,260円	プール水質検査手数料、飲料水水質検査手数料ほか																													
委託料	237,540円	検診業務委託料																													
その他事務経費	22,200円																														
計	24,423,414円																														

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0		
			地方債	0	0	0	0		
			その他	0	0	0	0		
			一般財源	24,884	24,774	24,423	24,651		
			合計(A)	24,884	24,774	24,423	24,651		
		人件費	正規職員	業務量	0.05 人	0.05 人	0.05 人		0.05 人
				人件費	390	393	393		376
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
				人件費					
			小計(B)	390	393	393	376		
合計(A+B)		25,274	25,167	24,816	25,027				
市民1人当たりのコスト(円)		269	270	266	271				

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	学校医・学校歯科医・専門医による検診実施率	小学校での各検診の実施率	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
	指標化できない成果				達成		100.0%	100.0%

方向	継続	課題及び改善案	健康診断や救急薬品の配備により子どもたちの健やかな育成を図り、適正な学校環境を整えるため欠かせない事務である。
----	----	---------	---

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)02小学校費(目)01学校管理費(細目)417学校管理用備品 整備事業	決算書頁
413 - 0		287

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策 531	子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-02-01-417-01
	基本事業 ⑤	児童生徒支援事業	担当 部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	学校管理用備品整備事業	教育委員会教育総務課	課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要

対 象	市内小学校児童																	
目 的	学校の管理用備品を整備し、円滑な学校運営を図る。																	
内 容	教育活動を円滑に行うため、複写機、印刷機のリースを行ったほか、児童用机・椅子の修繕、視力検査器の購入を行いました。																	
事業に要した主な経費など	<table><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>修繕料</td><td>803,600円</td><td>机・椅子等修繕費</td></tr><tr><td>機械器具借上料</td><td>2,332,003円</td><td>複写機等賃貸借料</td></tr><tr><td>備品購入費</td><td>586,008円</td><td>視力検査器 (上野西小学校、新居小学校、依那古小学校、青山小学校)</td></tr><tr><td>計</td><td>3,721,611円</td><td>ほか</td></tr></table>	経費	金額	摘要	修繕料	803,600円	机・椅子等修繕費	機械器具借上料	2,332,003円	複写機等賃貸借料	備品購入費	586,008円	視力検査器 (上野西小学校、新居小学校、依那古小学校、青山小学校)	計	3,721,611円	ほか		
経費	金額	摘要																
修繕料	803,600円	机・椅子等修繕費																
機械器具借上料	2,332,003円	複写機等賃貸借料																
備品購入費	586,008円	視力検査器 (上野西小学校、新居小学校、依那古小学校、青山小学校)																
計	3,721,611円	ほか																

全体コスト(千円)	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	4,064	3,732	3,722	6,321	
			合計(A)	4,064	3,732	3,722	6,321	
		人件費	正規職員	業務量 0.15 人	0.15 人	0.15 人	0.15 人	
			人件費	1,169	1,177	1,177	1,126	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費					
			小計(B)	1,169	1,177	1,177	1,126	
			合計(A+B)	5,233	4,909	4,899	7,447	
		市民1人当たりのコスト(円)		56	53	53	81	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	購入要望校への対応率	購入要望書提出校数に対する購入配置校数	%	目標		50	50	50
				実績	40	47	45	
	指標化できない成果				達成		94.0%	90.0%

方向	継続	課題及び改善案	学校施設の充実のため継続して行うことが妥当である。学校より必要備品の聞き取りを毎年行い、適正な管理を行っていく必要がある。また、経費節減のため、廃校備品の移管を行うほか、近隣学校間の備品の貸し借り等を進める必要がある。
----	----	---------	---

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	532 子どもたちが、安心して学べる	平成 16 年度	～平成 32 年度	01-10-02-01-418-51
	基本事業	② 学校施設整備事業	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	施設改修事業		教育委員会教育総務課	課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要

対 象	市内小学校就学児童											
目 的	学校施設改修により、良好な教育環境整備を図る。											
内 容	施設の改修として、友生小学校空調設備、大山田小学校空調設備等の修繕を行いました。 施設の整備として、島ヶ原小学校プールの塗装の改修を行いました。											
事業に要した 主な経費 など	<table><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>工事請負費</td><td>5,402,160円</td><td>友生小学校空調整備改修工事 1,299,240円 大山田小学校職員室系統空調機圧縮機修繕工事 291,600円 島ヶ原小学校プール塗装工事 3,512,160円 玉滝小学校保健室給水管引替工事 299,160円</td></tr><tr><td>計</td><td>5,402,160円</td><td></td></tr></table>	経費	金額	摘要	工事請負費	5,402,160円	友生小学校空調整備改修工事 1,299,240円 大山田小学校職員室系統空調機圧縮機修繕工事 291,600円 島ヶ原小学校プール塗装工事 3,512,160円 玉滝小学校保健室給水管引替工事 299,160円	計	5,402,160円			
経費	金額	摘要										
工事請負費	5,402,160円	友生小学校空調整備改修工事 1,299,240円 大山田小学校職員室系統空調機圧縮機修繕工事 291,600円 島ヶ原小学校プール塗装工事 3,512,160円 玉滝小学校保健室給水管引替工事 299,160円										
計	5,402,160円											

全体コスト（千円）	事業費	項目		28年度決算		29年度当初予算		29年度決算		30年度当初予算		特記事項記入欄（積算基礎、特定財源の名称等）	
		直接 事業費	国県支出金		9,427		0		0		19,917		
			地方債		56,900		5,100		3,300		79,600		
			その他		0		0		0		0		
			一般財源		3,063		330		2,102		8,906		
			合計(A)		69,390		5,430		5,402		108,423		
		人件費	正規職員	業務量	0.30	人	0.30	人	0.30	人	0.30		人
				人件費	2,338		2,353		2,353		2,251		
			臨時・嘱託・ 再雇用職員	業務量		人		人		人			人
				人件費									
			小計(B)		2,338		2,353		2,353		2,251		
			合計(A+B)		71,728		7,783		7,755		110,674		
	市民1人当たりのコスト(円)			761		84		84		1,197			

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	空調設備整備校数	全普通教室が空調整備されている小学校数(21校中)	校	目標		13	19	19
				実績	9	15	19	
	指標化できない成果			達成		115.3%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	良好な学習環境を提供するため、計画的に空調設備を整備するなど、適正な施設の修繕を実施している。

整理番号		決算書頁
415 - 0	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)02小学校費(目)01学校管理費(細目)418施設整備事業	287

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	532 子どもたちが、安心して学べる	平成 28 年度	～平成 28 年度	01-10-02-01-418-51
	基本事業	② 学校施設整備事業	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	施設改修事業(繰越明許費分)		教育委員会教育総務課	課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要

対 象	市内小学校就学児童																	
目 的	学校施設改修により、良好な教育環境整備を図る。																	
内 容	委託料として、依那古小学校の農業集落排水接続工事に伴う浄化槽等の清掃業務を行いました。 施設の整備として、柘植小学校、西柘植小学校、壬生野小学校の空調設備の整備、依那古小学校の農業集落排水施設への接続及びトイレの改修を行いました。																	
事業に要した主な経費など	<table><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>委託料</td><td>155,228円</td><td>浄化槽等清掃業務委託</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>136,958,040円</td><td>空調整備工事、農業集落排水接続工事</td></tr><tr><td>その他事務経費</td><td>147,535円</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>137,260,803円</td><td></td></tr></table>	経費	金額	摘要	委託料	155,228円	浄化槽等清掃業務委託	工事請負費	136,958,040円	空調整備工事、農業集落排水接続工事	その他事務経費	147,535円		計	137,260,803円			
経費	金額	摘要																
委託料	155,228円	浄化槽等清掃業務委託																
工事請負費	136,958,040円	空調整備工事、農業集落排水接続工事																
その他事務経費	147,535円																	
計	137,260,803円																	

		項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	0	36,585	30,897	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	0	114,969	106,364	0	
			合計(A)	0	151,554	137,261	0	
			人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.15 人	
	人件費	0			1,177	1,177	0	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量		人	人	人	人	
		人件費						
	小計(B)			0	1,177	1,177	0	
	合計(A+B)			0	152,731	138,438	0	
	市民1人当たりのコスト(円)			0	1,636	1,483	0	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	空調設備整備校数	全普通教室が空調整備されている小学校数(21校中)	校	目標		13	19	
				実績	9	15	19	
	指標化できない成果			達成		115.3%	100.0%	

方向	完了	課題及び改善案
----	----	---------

整理番号	決算書頁
416 - 0	287
(会計)01一般会計(款)10教育費(項)02小学校費(目)02教育振興費(細目)637教育振興経費	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	531	子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度
	基本事業	⑤	児童生徒支援事業	01-10-02-02-637-01
	事務事業名	就学奨励費	担当 部署	部・課名等 教育委員会学校教育課 評価責任者・連絡先 課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要	対 象	要保護又は準要保護に該当する者、特別支援学級に入級する児童の保護者		
	目 的	経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対して学用品費及び給食費等を給付する。		
	内 容	1、学用品、通学用品費、新入学児童学用品費、通学費、学校給食費、修学旅行費、校外活動費、学校病医療費の給付を行い、市内中学校入学予定の小学校6年生の対象児童に入学準備金を支給(83人)しました。 2、特別支援教育就学奨励費の給付を行いました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
		扶助費	36,273,535円	学用品通学用品費等給与費(540人) 30,894,363円 学校病医療費(41人) 156,825円 特別支援教育就学奨励費(200人) 5,222,347円
		計	36,273,535円	

全体コスト(千円)	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国庫支出金	2,496	3,181	2,655	4,226	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	32,308	38,627	33,619	37,148	
		合計(A)		34,804	41,808	36,274	41,374	
		人件費	正規職員	業務量 0.40 人	0.40 人	0.55 人	0.55 人	
			人件費	3,117	3,137	4,313	4,126	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費					
			小計(B)	3,117	3,137	4,313	4,126	
		合計(A+B)		37,921	44,945	40,587	45,500	
		市民1人当たりのコスト(円)		403	482	435	493	

指 標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	特別支援教育就学奨励費認定者数	受給申請のあった者のうち認定された人数	人	目標		78	150	180
				実績	186	188	200	
	指標化できない成果			達成		241.0%	133.3%	

方向	継続	課題及び改善案	審査基準の変更は予算の増加を伴うため困難であるが、前年度と同様に、離職による特別な事情を考慮して認定するなど、弾力的に対応していく。
----	----	---------	--

整理番号		決算書頁
417 - 0	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)02小学校費(目)02教育振興費(細目)637教育振興経費	287

基本情報

	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
施策	531	子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度	～平成 32 年度	01-10-02-02-637-02
基本事業	⑤	児童生徒支援事業	担当 部署	部・課名 等	評価責任者・連絡先
事務事業名		教材・教具整備費		教育委員会教育総務課	課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要	対 象	市内小学校																				
	目 的	教材・教具を整備し、小学校教育の振興の振興を図る。																				
	内 容	学校配当により、図書、教材備品、理科教育施設備品、特別支援学級用備品、教育課程備品の購入を図りました。 また、教具として電算機器、電算ソフトの整備を図ったほか、教育用コンピュータの保守点検、維持管理等を行いました。																				
	事業に要した主な経費など	<table> <tr> <th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr> <tr> <td>消耗品費</td><td>12,882,351円</td><td>教材用消耗品 学校配当</td></tr> <tr> <td>役務費</td><td>224,640円</td><td>手数料</td></tr> <tr> <td>委託料</td><td>12,178,394円</td><td>情報機器設定業務委託料 4,313,466円 電算機器保守点検委託料 7,864,928円</td></tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td><td>3,742,459円</td><td>回線使用料 3,288,859円 システム等使用料 453,600円</td></tr> <tr> <td>その他事務経費</td><td>6,809,697円</td><td>図書購入費4,390,611円・教材備品費1,493,802円 ほか</td></tr> <tr> <td>計</td><td>35,837,541円</td><td></td></tr> </table>	経費	金額	摘要	消耗品費	12,882,351円	教材用消耗品 学校配当	役務費	224,640円	手数料	委託料	12,178,394円	情報機器設定業務委託料 4,313,466円 電算機器保守点検委託料 7,864,928円	使用料及び賃借料	3,742,459円	回線使用料 3,288,859円 システム等使用料 453,600円	その他事務経費	6,809,697円	図書購入費4,390,611円・教材備品費1,493,802円 ほか	計	35,837,541円
経費	金額	摘要																				
消耗品費	12,882,351円	教材用消耗品 学校配当																				
役務費	224,640円	手数料																				
委託料	12,178,394円	情報機器設定業務委託料 4,313,466円 電算機器保守点検委託料 7,864,928円																				
使用料及び賃借料	3,742,459円	回線使用料 3,288,859円 システム等使用料 453,600円																				
その他事務経費	6,809,697円	図書購入費4,390,611円・教材備品費1,493,802円 ほか																				
計	35,837,541円																					

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	523	400	397	400	国庫支出金: 理科教育等設備整備費補助金 397,000円 その他: ふるさと応援基金繰入金 100,000円 学校教育費寄附金 140,000円
			地方債	0	0	0	0	
			その他	100	0	240	0	
			一般財源	34,150	37,646	35,201	31,571	
			合計(A)	34,773	38,046	35,838	31,971	
		人件費	正規職員	業務量	0.15 人	0.15 人	0.15 人	
	人件費			1,169	1,177	1,177	1,126	
	臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	人	人	人	人	
			人件費					
			小計(B)	1,169	1,177	1,177	1,126	
		合計(A+B)	35,942	39,223	37,015	33,097		
	市民1人当たりのコスト(円)			382	421	397	358	

指 標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	学校図書充足率	学校図書館標準に対する 学校図書の充足率	%	目標		96.0	100.0	100.0
				実績	100.0	105.0	105.9	
	指標化できない成果			達成		109.3%	105.9%	

方向	継続	課題及び改善案	学校教育活動のため継続して行うことが妥当である。
----	----	---------	--------------------------

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	532 子どもたちが、安心して学べる	平成 28 年度	～平成 32 年度	01-10-02-03-420-58
	基本事業	② 学校施設整備事業	担当部署		部・課名等
	事務事業名	新居小学校建設事業(繰越明許費分)	教育委員会教育総務課		評価責任者・連絡先 課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要

対 象	長田小学校・新居小学校の校区再編に伴う新設校の整備を行う。											
目 的	(仮称)長田・新居小学校の校舎として新居小学校の改築を行い、良好な教育環境の整備を行う。											
内 容	新設校の校舎の建設を行うため、基本設計及び実施設計業務委託を行いました。											
事業に要した主な経費など	<table><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>役務費 委託料</td><td>1,230,168円 42,000,400円</td><td>建築確認申請手数料 他 基本設計及び実施設計業務委託</td></tr><tr><td>計</td><td>43,230,568円</td><td></td></tr></table>	経費	金額	摘要	役務費 委託料	1,230,168円 42,000,400円	建築確認申請手数料 他 基本設計及び実施設計業務委託	計	43,230,568円			
経費	金額	摘要										
役務費 委託料	1,230,168円 42,000,400円	建築確認申請手数料 他 基本設計及び実施設計業務委託										
計	43,230,568円											

全体コスト(千円)	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	0	62,167	43,231	0	
			合計(A)	0	62,167	43,231	0	
		人件費	正規職員	業務量 0.00 人	0.15 人	0.15 人	人	
				人件費 0	1,177	1,177	0	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
				人件費				
			小計(B)	0	1,177	1,177	0	
			合計(A+B)	0	63,344	44,408	0	
		市民1人当たりのコスト(円)		0	679	476	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	整備進捗状況	事業費における執行額	千円	目標	86,012	62,167	
				実績	83,683	43,231	
	指標化できない成果		達成		97.0%	69.2%	

方向	完了	課題及び改善案	校区再編による学校統合のため、新設校の校舎建設を行うため、平成28年度から事業を行い、学習環境の改善に努める。

整理番号		決算書頁
419 - 0	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)02小学校費(目)03学校建設費(細目)420小学校建設事業	289

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	532 子どもたちが、安心して学べる	平成 28 年度～平成 32 年度	01-10-02-03-420-58
	基本事業	② 学校施設整備事業	担当部署	部・課名等
	事務事業名	新居小学校建設事業(通次繰越分)	教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先 課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要

対 象	長田小学校・新居小学校の校区再編に伴う新設校の整備を行う。		
目 的	(仮称)長田・新居小学校の校舎として新居小学校の改築を行い、良好な教育環境の整備を行う。		
内 容	新設校の校舎の建設を行うため、委託料として、(仮称)長田・新居小学校建設工事監理業務委託、仮設校舎建設に伴うパソコン教室の移設業務委託を行いました。 工事については、仮設校舎建設及び既設校舎改修工事、普通・特別教室棟及び給食室解体工事、(仮称)長田・新居小学校建設工事(建築主体工事 前払金・出来高払金、電気設備工事 前払金、機械設備工事 前払金)の執行を行いました。 補償費については、普通・特別教室棟解体に伴うケーブルテレビ施設の支障移転補償を行いました。		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	委託料	7,892,320円	建設工事監理業務委託 6,970,000円
			情報機器移設業務委託 820,800円
	工事請負費	459,324,760円	建設工事(建築主体工事)前金・中間払金 315,380,000円
			建設工事(機械設備工事)前金 49,610,000円
			建設工事(電気設備工事)前金 43,460,000円
			仮設校舎建設及び既設校舎改修工事 31,072,520円
普通・特別教室棟及び給食室解体工事 19,802,240円			
補償費	132,840円	電気通信施設支障移転補償	
計	467,349,920円		

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	0	58,064	85,128		131,808	国県支出金:学校施設環境改善交付金 公立学校施設整備費負担金
		地方債	0	415,200	362,100	29,000			
		その他	0	0	0	0			
		一般財源	0	25,330	20,122	*			
		合計(A)	0	498,594	467,350	160,808			
		人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.15 人		0.15 人	
	人件費			0	1,177	1,177		0	
	臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	人	人	人		人	
			人件費						
	小計(B)		0	1,177	1,177	0			
	合計(A+B)		0	499,771	468,527	160,808			
	市民1人当たりのコスト(円)			0	5,353	5,019		1,740	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	整備進捗状況	事業費における執行額	千円	目標	86,012	498,594	
				実績	83,683	467,350	
	指標化できない成果		達成		97.0%	93.7%	

方向	継続	課題及び改善案	校区再編による学校統合のため、新設校の校舎建設を行うため、平成28年度から事業を行い、学習環境の改善に努める。
----	----	---------	---

整理番号	決算書頁
420 - 0	289
(会計)01一般会計(款)10教育費(項)03中学校費(目)01学校管理費(細目)415学校管理経費	

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	531	子どもたちが、未来に夢や希望を持てる		平成 16 年度～平成 32 年度
	基本事業	⑤	児童生徒支援事業		01-10-03-01-415-01
	事務事業名	一般管理運営経費	担当 部署	部・課名等 教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先 課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要

対 象	市内中学校																				
目 的	学校運営を支援し、生徒の教育環境を整える。																				
内 容	市内中学校の管理運営のため、光燃水費、燃料費、使用料及び賃借料を支出しました。 また、各中学校の状況に応じ、運営に必要な需用費、役務費、原材料費、手数料、備品購入費の配当を行い、健全な学校運営に努めました。 その他、遠距離通学生徒の通学費の補助を行いました。(該当校:崇広、大山田、霊峰、阿山)																				
事業に要した主な経費など	<table><thead><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td>消耗品費</td><td>12,605,325円</td><td>学校配当</td></tr><tr><td>燃料費</td><td>2,832,696円</td><td>学校配当 986,290円 プロパンガス代 1,846,406円</td></tr><tr><td>光熱水費</td><td>42,614,606円</td><td>水道料金 5,510,792円 電気料金 32,083,968円 ほか</td></tr><tr><td>その他事務経費</td><td>8,714,213円</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>66,766,840円</td><td></td></tr></tbody></table>	経費	金額	摘要	消耗品費	12,605,325円	学校配当	燃料費	2,832,696円	学校配当 986,290円 プロパンガス代 1,846,406円	光熱水費	42,614,606円	水道料金 5,510,792円 電気料金 32,083,968円 ほか	その他事務経費	8,714,213円		計	66,766,840円			
経費	金額	摘要																			
消耗品費	12,605,325円	学校配当																			
燃料費	2,832,696円	学校配当 986,290円 プロパンガス代 1,846,406円																			
光熱水費	42,614,606円	水道料金 5,510,792円 電気料金 32,083,968円 ほか																			
その他事務経費	8,714,213円																				
計	66,766,840円																				

全体コスト(千円)	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	772	723	742	723	
			一般財源	67,209	75,604	66,025	73,510	
			合計(A)	67,981	76,327	66,767	74,233	
		人件費	正規職員	業務量 0.30 人	0.30 人	0.30 人	0.30 人	
				人件費 2,338	2,353	2,353	2,251	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
				人件費				
			小計(B)	2,338	2,353	2,353	2,251	
		合計(A+B)		70,319	78,680	69,120	76,484	
		市民1人当たりのコスト(円)		746	843	741	828	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	中学校設置校数		校	目標		10	10	10
				実績	10	10	10	
	指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	学校施設の運営管理を適正に行うため、節水、節電等に努めている。学校図書については、図書標準を上回るよう継続的に充実を図る。

整理番号	決算書頁
421 - 0	289

(会計)01一般会計(款)10教育費(項)03中学校費(目)01学校管理費(細目)415学校管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
施策	532	子どもたちが、安心して学べる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-03-01-415-02
基本事業	④	通学対策事業	担当 部署	部・課名等 教育委員会教育総務課
事務事業名		スクールバス運転管理及び維持経費		評価責任者・連絡先 課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要	対 象	スクールバス利用生徒																								
	目 的	安心・安全な通学を確保する。																								
	内 容	嘱託職員雇用、業務委託、行政バス利用による中学校スクールバスの運行を行い、生徒の安全な通学の確保に努めるとともに、市所有スクールバスの維持管理を行いました。 (直営運行) 上野南中2路線 (委託運行) 崇広中2路線 緑ヶ丘中2路線 城東中2路線 上野南中6路線 大山田中2路線 (行政バス) 青山中1路線 島ヶ原中2路線 青山中3路線																								
事業に要した主な経費など	<table> <tr> <th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr> <tr> <td>報酬</td><td>3,490,549円</td><td>業務嘱託員報酬(2人)</td></tr> <tr> <td>運行業務委託料</td><td>93,010,337円</td><td>スクールバス運行業務委託料</td></tr> <tr> <td>燃料費</td><td>645,853円</td><td></td></tr> <tr> <td>修繕料</td><td>1,341,615円</td><td></td></tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td><td>499,300円</td><td>通学バス使用料 428,200円・土地建物賃借料 71,100円</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>586,667円</td><td></td></tr> <tr> <td>計</td><td>99,574,321円</td><td></td></tr> </table>	経費	金額	摘要	報酬	3,490,549円	業務嘱託員報酬(2人)	運行業務委託料	93,010,337円	スクールバス運行業務委託料	燃料費	645,853円		修繕料	1,341,615円		使用料及び賃借料	499,300円	通学バス使用料 428,200円・土地建物賃借料 71,100円	その他	586,667円		計	99,574,321円		
経費	金額	摘要																								
報酬	3,490,549円	業務嘱託員報酬(2人)																								
運行業務委託料	93,010,337円	スクールバス運行業務委託料																								
燃料費	645,853円																									
修繕料	1,341,615円																									
使用料及び賃借料	499,300円	通学バス使用料 428,200円・土地建物賃借料 71,100円																								
その他	586,667円																									
計	99,574,321円																									

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	6,030	0	0	補助率 1/2以内 学校統合に伴い市が通学費を負担する6km以上の生徒 上野南中学校 H24～H28 城東中学校 H26で終了	
			地方債	0	0	0		
			その他	0	0	0		
			一般財源	93,114	120,512	99,574		121,206
			合計(A)	99,144	120,512	99,574		121,206
	人件費	正規職員	業務量	0.55 人	0.55 人	0.55 人		0.55 人
			人件費	4,286	4,313	4,313		4,126
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
			人件費					
		小計(B)	4,286	4,313	4,313	4,126		
合計(A+B)	103,430	124,825	103,887	125,332				
市民1人当たりのコスト(円)			1,098	1,337	1,113	1,356		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	登下校時における生徒の事故件数	件	目標	0	0	0
			実績	0	0	0
指標化できない成果	事故発生件数	達成		100.0%	100.0%	

方向	改善	課題及び改善案
		大部分が運行業務委託料であるため、縮小は難しい。貸切バス運賃・料金制度が改正されたことにより、今まで以上に安全・安心な輸送ができるようになった反面、委託料が高額になっている。委託バスから公共交通への切り替えや行政バスとの協調、受益者負担の導入など経費削減に向けた検討を要する。

整理番号	決算書頁
422 - 0	289
(会計)01一般会計(款)10教育費(項)03中学校費(目)01学校管理費(細目)415学校管理経費	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	532	子どもたちが、安心して学べる	平成 16 年度～平成 32 年度
	基本事業	②	学校施設整備事業	01-10-03-01-415-03
	事務事業名	施設維持管理経費	担当 部署	部・課名等 教育委員会教育総務課 評価責任者・連絡先 課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要

対 象	市内中学校生徒		
目 的	生徒の安全を確保し、良好な教育環境を保持する。		
内 容	開校中の市内10中学校の施設について、関係法令等に基づき、エレベーター、空調設備、消防設備、自家用電気工作物、浄化槽、遊具、ろ過機等にかかる保守点検を行うとともに、害虫防除業務、受水槽・高架水槽の清掃、剪定・草刈業務のほか、警備業務の委託を行いました。また、廃校3施設についても必要な管理を行いました。 施設修繕では、電話設備や受電設備の修繕、水道管の補修、雨漏りの修理、フェンスの補修などを行いました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要
	修繕料	5,028,480円	施設及び器具修繕料
	委託料	25,552,649円	エレベーター保守点検業務委託料 6,283,008円 空調設備保守点検業務委託料 3,304,800円 消防設備等保守点検業務委託料 1,707,480円 自家用電気工作物保守点検業務委託料 3,449,952円 浄化槽清掃等保守点検業務委託料 6,542,100円 ほか
	その他事務経費	1,947,840円	
	計	32,555,969円	

		項目		28年度決算		29年度当初予算		29年度決算		30年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金		0		0		0		0		
			地方債		0		0		0		0		
			その他		0		100		100		100		
			一般財源		32,626		31,646		32,456		31,753		
			合計(A)		32,626		31,746		32,556		31,853		
	人件費	正規職員	業務量	0.10	人	0.10	人	0.10	人	0.10	人		
			人件費	780		785		785		751			
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量		人		人		人		人		
			人件費										
		小計(B)		780		785		785		751			
		合計(A+B)		33,406		32,531		33,341		32,604			
		市民1人当たりのコスト(円)				355		349		358			353

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	施設事故防止率	全校数における施設事故が発生していない校数の割合	%	目標	100	100	100
				実績	100	100	
	指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	生徒の安全を確保し、良好な教育環境を保持するために施設の点検、点検結果に基づく補修等を実施しており、継続して適正な管理を実施して行く必要がある。
----	----	---------	--

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)03中学校費(目)01学校管理費(細目)416学校保健衛生管理経費	決算書頁
423 - 0		291

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531	子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度
	基本事業	⑤	児童生徒支援事業	01-10-03-01-416-01
	事務事業名	健康管理経費	担当 部署	部・課名等 教育委員会教育総務課 評価責任者・連絡先 課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要	対 象	市立中学校生徒																													
	目 的	健全で、安心な教育環境を整え、生徒の健康管理を図る。																													
	内 容	生徒の健康管理と健康増進を図るため、各中学校に校医、歯科医、薬剤師を委嘱配置し、健康診断をはじめ、専門医検診を行いました。また、環境保全を図るため、飲料水及びプールの水質検査等を行いました。 各学校の状況に応じ、保健室用の医療品等の購入を行ったほか、プール実施校(柘植中、阿山中、青山中)のプール薬品の購入を行いました。																													
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td><td>4,457,900円</td><td>学校医報酬</td></tr> <tr> <td></td><td>3,357,300円</td><td>学校歯科医報酬</td></tr> <tr> <td></td><td>1,085,000円</td><td>学校薬剤師報酬</td></tr> <tr> <td>消耗品費</td><td>608,063円</td><td>学校配当</td></tr> <tr> <td>医薬材料費</td><td>359,006円</td><td>学校配当</td></tr> <tr> <td>手数料</td><td>199,800円</td><td>プール水質検査手数料、飲料水水質検査手数料ほか</td></tr> <tr> <td>委託料</td><td>32,100円</td><td>検診業務等委託料</td></tr> <tr> <td>その他事務経費</td><td>7,400円</td><td></td></tr> <tr> <td>計</td><td>10,106,569円</td><td></td></tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	4,457,900円	学校医報酬		3,357,300円	学校歯科医報酬		1,085,000円	学校薬剤師報酬	消耗品費	608,063円	学校配当	医薬材料費	359,006円	学校配当	手数料	199,800円	プール水質検査手数料、飲料水水質検査手数料ほか	委託料	32,100円	検診業務等委託料	その他事務経費	7,400円		計	10,106,569円
経費	金額	摘要																													
報酬	4,457,900円	学校医報酬																													
	3,357,300円	学校歯科医報酬																													
	1,085,000円	学校薬剤師報酬																													
消耗品費	608,063円	学校配当																													
医薬材料費	359,006円	学校配当																													
手数料	199,800円	プール水質検査手数料、飲料水水質検査手数料ほか																													
委託料	32,100円	検診業務等委託料																													
その他事務経費	7,400円																														
計	10,106,569円																														

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0		
			地方債	0	0	0	0		
			その他	0	0	0	0		
			一般財源	10,242	10,519	10,107	10,415		
			合計(A)	10,242	10,519	10,107	10,415		
		人件費	正規職員	業務量	0.05 人	0.05 人	0.05 人		0.05 人
				人件費	390	393	393		376
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
				人件費					
				小計(B)	390	393	393		376
	合計(A+B)	10,632	10,912	10,500	10,791				
市民1人当たりのコスト(円)			113	117	113	117			

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	学校医・学校歯科医・ 専門医による検診実施 率	中学校での各検診の実施 率	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
	指標化できない成果				達成		100.0%	100.0%

方向	継続	課題及び改善案	健康診断や救急薬品の配備により、子供たちの健やかな育成を図り、適正な学校教育環境を整えるために欠かせない事業である
----	----	---------	---

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)03中学校費(目)01学校管理費(細目)417学校管理用備品 整備事業	決算書頁
424 - 0		291

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	531 子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-03-01-417-01
	基本事業	⑤ 児童生徒支援事業	担当 部署	部・課名等 教育委員会教育総務課
	事務事業名	学校管理用備品整備事業		評価責任者・連絡先 課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要	対 象	市内中学校														
	目 的	学校備品を整備し、生徒の教育環境を整える														
	内 容	教育活動を円滑に行うため、複写機、印刷機のリースを行ったほか、生徒用机・椅子の修繕や、紙折り機やテニス審判台等の購入を行いました。														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕料</td><td>492,192円</td><td>机・椅子等修繕費</td></tr> <tr> <td>機械器具借上料</td><td>1,305,217円</td><td>複写機等賃貸借料</td></tr> <tr> <td>備品購入費</td><td>429,354円</td><td>紙折り機(崇広中学校) 99,360円 テニス審判台(大山田中学校) 87,480円 ほか</td></tr> <tr> <td>計</td><td>2,226,763円</td><td></td></tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	修繕料	492,192円	机・椅子等修繕費	機械器具借上料	1,305,217円	複写機等賃貸借料	備品購入費	429,354円	紙折り機(崇広中学校) 99,360円 テニス審判台(大山田中学校) 87,480円 ほか	計	2,226,763円
経費	金額	摘要														
修繕料	492,192円	机・椅子等修繕費														
機械器具借上料	1,305,217円	複写機等賃貸借料														
備品購入費	429,354円	紙折り機(崇広中学校) 99,360円 テニス審判台(大山田中学校) 87,480円 ほか														
計	2,226,763円															

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	2,355	2,229	2,227	2,716	
			合計(A)	2,355	2,229	2,227	2,716	
		人件費	正規職員	業務量	0.18 人	0.18 人	0.18 人	
	人件費			1,403	1,412	1,412	1,351	
	臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	人	人	人	人	
			人件費					
			小計(B)	1,403	1,412	1,412	1,351	
合計(A+B)		3,758	3,641	3,639	4,067			
市民1人当たりのコスト(円)		40	39	39	44			

指 標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	購入要望校への対応率	購入要望書提出校数に対する購入配置校数	%	目標		50.0	50.0	50.0
				実績	40.0	55.0	50.0	
	指標化できない成果				達成		110.0%	100.0%

方向	継続	課題及び改善案	学校施設の充実のため継続して行うことが妥当である。学校より必要備品の聞き取り、調査を毎年行い、適正な管理を行っていく必要がある。また、経費節減のため、廃校備品を積極的に利用するほか、学校間の備品の貸し借り等を進める必要がある。
----	----	---------	---

整理番号	425 - 0	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)03中学校費(目)01学校管理費(細目)418施設整備事業	決算書頁	291
------	---------	--	------	-----

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	532 子どもたちが、安心して学べる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-03-01-418-51
	基本事業	② 学校施設整備事業	担当 部署	部・課名等 教育委員会教育総務課
	事務事業名	施設改修事業		評価責任者・連絡先 課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要

対 象	市内中学校就学生徒																		
目 的	学校施設改修により、良好な教育環境整備を図る。																		
内 容	施設の改修として、城東中学校屋内運動場の排煙窓修繕や大山田中学校のトイレ修繕(2箇所)を行いました。 施設の整備として、緑ヶ丘中学校便所の洋式化のための改修工事を行いました。																		
事業に要した 主な経費 など	<table><thead><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="4">工事請負費</td><td rowspan="4">6,423,840円</td><td>緑ヶ丘中学校便所改修工事</td><td>4,606,200円</td></tr><tr><td>大山田中学校便所改修工事</td><td>362,880円</td></tr><tr><td>城東中学校屋内運動場排煙窓修繕工事</td><td>1,155,600円</td></tr><tr><td>消防設備修繕工事</td><td>299,160円</td></tr><tr><td>計</td><td>6,423,840円</td><td></td></tr></tbody></table>	経費	金額	摘要	工事請負費	6,423,840円	緑ヶ丘中学校便所改修工事	4,606,200円	大山田中学校便所改修工事	362,880円	城東中学校屋内運動場排煙窓修繕工事	1,155,600円	消防設備修繕工事	299,160円	計	6,423,840円			
経費	金額	摘要																	
工事請負費	6,423,840円	緑ヶ丘中学校便所改修工事	4,606,200円																
		大山田中学校便所改修工事	362,880円																
		城東中学校屋内運動場排煙窓修繕工事	1,155,600円																
		消防設備修繕工事	299,160円																
計	6,423,840円																		

全体コスト(千円)	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	20,900	4,700	4,300	3,300	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	1,135	2,300	2,124	3,148	
			合計(A)	22,035	7,000	6,424	6,448	
		人件 費	正規職員	業務量 0.07 人	0.07 人	0.07 人	0.07 人	
			人件費	546	549	549	526	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費					
			小計(B)	546	549	549	526	
		合計(A+B)		22,581	7,549	6,973	6,974	
		市民1人当たりのコスト(円)		240	81	75	76	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	施設改修実施件数	年度計画による施設改修校数	校	目標	3	3	3
				実績	8	5	3
	指標化できない成果		達成		166.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	良好な学習環境を提供するため、適正な施設の修繕等の施設管理を実施している。軽微な修繕等については、嘱託職員により迅速な対応が図れてきているため、嘱託職員の確保を継続する必要がある。
----	----	---------	--

整理番号		決算書頁
426 - 0	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)03中学校費(目)02教育振興費(細目)637教育振興経費	291

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
	施策 531	子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 16 年度	～平成 32 年度	01-10-03-02-637-01
	基本事業 ⑤	児童生徒支援事業	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	就学奨励費		教育委員会学校教育課	課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要

対 象	要保護又は準要保護に該当する者、特別支援学級に入級する生徒の保護者											
目 的	保護者に就学に必要な経済的援助をすることで、生徒が安心して義務教育を受けることができる。											
内 容	1、学用品、通学用品費、新入学生徒学用品費、通学費、学校給食費、修学旅行費、校外活動費、学校病医療費の給付を行いました。 2、特別支援教育就学奨励費の給付を行いました。											
事業に要した主な経費など	<table><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>扶助費</td><td>34,176,365円</td><td>学用品通学用品費等給与費(337人) 31,456,707円 学校病医療費(22人) 100,812円 特別支援教育就学奨励費(57人) 2,618,846円</td></tr><tr><td>計</td><td>34,176,365円</td><td></td></tr></table>	経費	金額	摘要	扶助費	34,176,365円	学用品通学用品費等給与費(337人) 31,456,707円 学校病医療費(22人) 100,812円 特別支援教育就学奨励費(57人) 2,618,846円	計	34,176,365円			
経費	金額	摘要										
扶助費	34,176,365円	学用品通学用品費等給与費(337人) 31,456,707円 学校病医療費(22人) 100,812円 特別支援教育就学奨励費(57人) 2,618,846円										
計	34,176,365円											

		項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国庫支出金	1,287	1,749	1,337	3,107	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	32,619	36,183	32,839	29,936	
			合計(A)	33,906	37,932	34,176	33,043	
	人件費	正規職員	業務量	0.40 人	0.40 人	0.50 人	0.50 人	
			人件費	3,117	3,137	3,921	3,751	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	3,117	3,137	3,921	3,751		
	合計(A+B)	37,023	41,069	38,097	36,794			
市民1人当たりのコスト(円)			393	440	409	398		

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	特別支援教育就学奨励費認定者数	受給申請のあった者のうち認定された人数	人	目標		35	40	45
				実績	57	52	57	
	指標化できない成果				達成		148.5%	142.5%

方向	継続	課題及び改善案	審査基準の変更は予算の増加を伴うため困難であるが、前年度と同様に、離職による特別な事情を考慮して認定するなど、弾力的に対応していく。
----	----	---------	--

整理番号		決算書頁
427 - 0	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)03中学校費(目)02教育振興費(細目)637教育振興経費	291

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	531	子どもたちが、未来に夢や希望を持てる		平成 16 年度～平成 32 年度
	基本事業	⑤	児童生徒支援事業		01-10-03-02-637-02
	事務事業名	教材・教具整備費	担当 部署	部・課名等 教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先 課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要

対 象	市内中学校																							
目 的	教材・教具を整備し、中学校教育の振興の振興を図る。																							
内 容	各学校の状況に応じ、図書、教材備品、理科教育施設備品、特別支援学級用備品、教育課程備品の購入を図りました。また、教具として電算機器、電算ソフトの整備を図ったほか、教育用コンピューターの保守点検、維持管理等を行いました。																							
事業に要した主な経費など	<table><thead><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td>消耗品費</td><td>9,018,333円</td><td>教材用消耗品 学校配当</td></tr><tr><td>委託料</td><td>10,505,072円</td><td>電算機保守点検委託料 5,262,256円 情報機器設定業務委託料 5,242,816円</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>2,013,733円</td><td>回線使用料 1,190,333円 ほか</td></tr><tr><td>備品購入費</td><td>4,514,294円</td><td>学校配当：図書購入費 2,889,955円 教材備品購入費 829,993円 ほか</td></tr><tr><td>その他事務経費</td><td>18,360円</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>26,069,792円</td><td></td></tr></tbody></table>	経費	金額	摘要	消耗品費	9,018,333円	教材用消耗品 学校配当	委託料	10,505,072円	電算機保守点検委託料 5,262,256円 情報機器設定業務委託料 5,242,816円	使用料及び賃借料	2,013,733円	回線使用料 1,190,333円 ほか	備品購入費	4,514,294円	学校配当：図書購入費 2,889,955円 教材備品購入費 829,993円 ほか	その他事務経費	18,360円		計	26,069,792円			
経費	金額	摘要																						
消耗品費	9,018,333円	教材用消耗品 学校配当																						
委託料	10,505,072円	電算機保守点検委託料 5,262,256円 情報機器設定業務委託料 5,242,816円																						
使用料及び賃借料	2,013,733円	回線使用料 1,190,333円 ほか																						
備品購入費	4,514,294円	学校配当：図書購入費 2,889,955円 教材備品購入費 829,993円 ほか																						
その他事務経費	18,360円																							
計	26,069,792円																							

全体コスト（千円）	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄（積算基礎、特定財源の名称等）
		直接 事業費	国庫支出金	220	200	199	200	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	50	0	50	0	
			一般財源	23,764	27,294	25,821	21,337	
			合計(A)	24,034	27,494	26,070	21,537	
		人件 費	正規職員	業務量 0.15 人	0.15 人	0.15 人	0.15 人	
				人件費 1,169	1,177	1,177	1,126	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
				人件費				
			小計(B)	1,169	1,177	1,177	1,126	
			合計(A+B)	25,203	28,671	27,247	22,663	
		市民1人当たりのコスト(円)		268	308	292	246	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	学校図書充足率	学校図書館標準に対する学校図書の充足率	%	目標		100.0	100.0	100.0
				実績	107.6	107.6	107.3	
	指標化できない成果			達成		107.6%	107.3%	

方向	継続	課題及び改善案	学校教育振興のため継続して行うことが必要である。

整理番号	決算書頁
428 - 0	291
(会計)01一般会計(款)10教育費(項)03中学校費(目)02教育振興費(細目)637教育振興経費	

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	531	子どもたちが、未来に夢や希望を持てる		平成 16 年度～平成 32 年度
	基本事業	⑤	児童生徒支援事業		01-10-03-02-637-51
	事務事業名	中学校クラブ遠征参加経費	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
				教育委員会教育総務課	課長 谷口 順一 0595-47-1280

事務事業の概要	対 象	市立中学で部活動を行っている生徒		
	目 的	遠征参加費に負担助成により、学校クラブ活動の推進を図る。		
	内 容	三重県中学校体育連盟等が主催する体育大会及び三重県中学校吹奏楽連盟等が主催する文化行事への参加旅費を補助し、部活動の推進を図りました。 体育大会参加校 10校（実績3,603,750円） 文化行事参加校 7校（実績1,201,250円）		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
		負担金、補助及び交付金	4,805,000円	中学校クラブ遠征参加補助金
				体育クラブ 3,603,750円
				文化クラブ 1,201,250円
		計	4,805,000円	

全体コスト（千円）	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄（積算基礎、特定財源の名称等）
		直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	5,281	5,054	4,805	4,805	
			合計(A)	5,281	5,054	4,805	4,805	
		人件 費	正規職員	業務量 0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
			人件費	780	785	785	751	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費					
			小計(B)	780	785	785	751	
		合計(A+B)		6,061	5,839	5,590	5,556	
		市民1人当たりのコスト(円)		65	63	60	61	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	補助対象大会等への旅費に対する補助率	参加者負担に対する補助割合	%	目標		100.0	90.0	90.0
				実績	100.0	87.9	83.2	
	指標化できない成果	遠征参加人数		達成		87.9%	92.4%	

方向	継続	課題及び改善案	中体連・県主催の事業のみの登録選手に限る旅費補助であり、練習試合などは保護者負担で行っている。 中学生の健全育成のためには、部活動の活性化は必要であり、これらの参加に伴う保護者負担の軽減を図ることは参加機会の保障、参加意欲の向上となり、継続的に事業の推進は必要である。
----	----	---------	---

整理番号		決算書頁
429 - 0	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)04幼稚園費(目)01幼稚園費(細目)426園管理経費	293

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	131	子どもを安心して産み、育てることができる		平成 16 年度～平成 32 年度
	基本事業	②	子育て支援対策事業		01-10-04-01-426-01
	事務事業名	園管理経費	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
				健康福祉部保育幼稚園課	課長 濱村 昭 0595-22-9658

事務事業の概要

対 象	市立幼稚園																							
目 的	幼児教育振興のため園の適切な管理運営を行う。																							
内 容	市立幼稚園の管理運営のため、用務嘱託員(1名)の任用をはじめ、施設の保守業務として、浄化槽、消防設備、遊具や受電設備の点検、警備業務や受水槽・高架水槽の清掃等を行いました。 また、園の運営に必要な需用費、役務費、旅費等を執行しました。																							
事業に要した主な経費など	<table><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>報酬</td><td>1,602,000円</td><td>業務嘱託員報酬</td></tr><tr><td>共済費</td><td>217,080円</td><td>業務嘱託員保険料</td></tr><tr><td>需用費</td><td>2,656,713円</td><td>消耗品費、光熱水費、燃料費、修繕料等</td></tr><tr><td>備品購入費</td><td>181,795円</td><td>管理用備品、図書購入費</td></tr><tr><td>その他経費</td><td>1,550,435円</td><td>役務費、委託料等</td></tr><tr><td>計</td><td>6,208,023円</td><td></td></tr></table>	経費	金額	摘要	報酬	1,602,000円	業務嘱託員報酬	共済費	217,080円	業務嘱託員保険料	需用費	2,656,713円	消耗品費、光熱水費、燃料費、修繕料等	備品購入費	181,795円	管理用備品、図書購入費	その他経費	1,550,435円	役務費、委託料等	計	6,208,023円			
経費	金額	摘要																						
報酬	1,602,000円	業務嘱託員報酬																						
共済費	217,080円	業務嘱託員保険料																						
需用費	2,656,713円	消耗品費、光熱水費、燃料費、修繕料等																						
備品購入費	181,795円	管理用備品、図書購入費																						
その他経費	1,550,435円	役務費、委託料等																						
計	6,208,023円																							

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	614	5	0	5	
			一般財源	5,688	6,234	6,208	7,137	
			合計(A)	6,302	6,239	6,208	7,142	
	人件費	正規職員	業務量	0.02 人	0.02 人	0.06 人	0.06 人	
			人件費	156	157	471	451	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	0.02 人	0.02 人	0.02 人	0.02 人	
			人件費					
			小計(B)	156	157	471	451	
			合計(A+B)	6,458	6,396	6,679	7,593	
	市民1人当たりのコスト(円)			69	69	72	83	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	入園児童数	公立幼稚園に入園した伊賀市の児童数(5月1日現在)	人	目標		220	220	220
				実績	150	143	145	
	指標化できない成果			達成		65.0%	65.9%	

方向	継続	課題及び改善案	園児の安全を確保し、良好な教育環境を保持するために施設の管理、補修等を実施しており、継続して適正な管理を実施して行く必要がある。
----	----	---------	--

整理番号		決算書頁
430 - 0	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)04幼稚園費(目)01幼稚園費(細目)426園管理経費	293

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
	施策 131	子どもを安心して産み、育てることができる	平成 16 年度	～平成 32 年度	01-10-04-01-426-02
	基本事業 ②	子育て支援対策事業	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	私立幼稚園就園奨励費		健康福祉部保育幼稚園課	課長 濱村 昭 0595-22-9658

事務事業の概要

対 象	市内在住で私立幼稚園に就園している幼児の保護者											
目 的	私立幼稚園就園に要する費用を補助し、幼児教育の推進を図る。											
内 容	私立幼稚園就園奨励費補助金を支給し、98人の幼児の就園を支援しました。 (内訳) 白鳳幼稚園 補助対象児童数 91人 桔梗が丘幼稚園 補助対象児童数 3人 つつじが丘幼稚園 補助対象児童数 1人 名張よさみ幼稚園 補助対象児童数 1人 梅が丘幼稚園 補助対象児童数 2人											
事業に 要した 主な経費 など	<table><thead><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td>負担金、補助及び交付金 私立幼稚園就園奨励費</td><td>11,226,000円</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>11,226,000円</td><td></td></tr></tbody></table>	経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金 私立幼稚園就園奨励費	11,226,000円		計	11,226,000円			
経費	金額	摘要										
負担金、補助及び交付金 私立幼稚園就園奨励費	11,226,000円											
計	11,226,000円											

		項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	6,763	3,132	3,408	3,359	私立幼稚園就園奨励費補助金(国 補助率 1/3以内) 3,408千円、子育て支援基金 482千円
			地方債	0	0	0	0	
			その他	1,123	946	482	400	
			一般財源	15,327	8,617	7,336	7,841	
			合計(A)	23,213	12,695	11,226	11,600	
	人件費	正規職員	業務量	0.30 人	0.30 人	0.20 人	0.20 人	
			人件費	2,338	2,353	1,569	1,501	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	2,338	2,353	1,569	1,501		
合計(A+B)			25,551	15,048	12,795	13,101		
市民1人当たりのコスト(円)				272	162	138	142	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	補助金支給者数	補助金を受給した保護者数	人	目標		170	90	85
				実績	145	156	94	
	指標化できない成果			達成		91.8%	104.4%	

方向	継続	課題及び改善案	幼稚園数と幼児教育ニーズを考慮すれば、引き続き支援していく必要がある。

整理番号	決算書頁
431 - 0	293
(会計)01一般会計(款)10教育費(項)04幼稚園費(目)01幼稚園費(細目)426園管理経費	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	531	子どもたちが、未来に夢や希望を持てる	平成 27 年度～平成 32 年度 01-10-04-01-426-04
	基本事業	①	地域とともに学校マニフェスト推進事業(学校経営品質向上事業)	
	事務事業名	学校(園)マニフェスト推進事業	担当 部署	部・課名等 健康福祉部保育幼稚園課 評価責任者・連絡先 課長 濱村 昭 0595-22-9658

事務事業の概要

対 象	桃青の丘幼稚園児																	
目 的	自尊感情を育み、生きた体験を通して、心豊かに感じる子どもを育てる。																	
内 容	1. 自分やまわりの子のことが好き、大事だと思われる子を育てる。 2. 生きた体験(直接体験)を通して、心豊かに感じる子を育てる。 3. 人とかかわる力(コミュニケーション力)を育てる。 4. 基本的生活習慣の確立や幼児の体づくりに取り組む。 5. 保護者にとっても楽しく充実した幼稚園になるように努めることを柱として、幼稚園長が定める幼稚園マニフェストの実現を図りました。																	
事業に要した主な経費など	<table><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>報償費</td><td>45,000円</td><td>事業推進報償費</td></tr><tr><td>需用費</td><td>45,046円</td><td>消耗品費</td></tr><tr><td>負担金、補助及び交付金</td><td>5,500円</td><td>研修会等参加負担金</td></tr><tr><td>計</td><td>95,546円</td><td></td></tr></table>	経費	金額	摘要	報償費	45,000円	事業推進報償費	需用費	45,046円	消耗品費	負担金、補助及び交付金	5,500円	研修会等参加負担金	計	95,546円			
経費	金額	摘要																
報償費	45,000円	事業推進報償費																
需用費	45,046円	消耗品費																
負担金、補助及び交付金	5,500円	研修会等参加負担金																
計	95,546円																	

全体コスト(千円)	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	112	104	96	104	
			合計(A)	112	104	96	104	
		人件 費	正規職員	業務量 0.02 人	0.02 人	0.05 人	0.05 人	
			人件費	156	157	393	376	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費					
			小計(B)	156	157	393	376	
		合計(A+B)		268	261	489	480	
		市民1人当たりのコスト(円)		3	3	6	6	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	「お家の人はあなたを好きと思っている」5歳児	保護者と連携し、自分に自信が持てる園児の育成に取り組む。	%	目標		90	90	95
				実績	85.5	85.1	94.2	
	指標化できない成果			達成		94.5%	104.6%	

方向	継続	課題及び改善案	保護者や地域の協力、専門家との連携の中で、特色ある教育を実施することが市民に望まれているため、今後も事業を引き続き行う必要がある。
----	----	---------	---

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)04幼稚園費(目)01幼稚園費(細目)427園保健衛生管理経費	決算書頁
432 - 0		295

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	131	子どもを安心して産み、育てることができる	平成 16 年度～平成 32 年度 01-10-04-01-427-01
	基本事業	②	子育て支援対策事業	
	事務事業名	園保健衛生管理経費	担当 部署	部・課名等 健康福祉部保育幼稚園課 評価責任者・連絡先 課長 濱村 昭 0595-22-9658

事務事業の概要

対 象	市立幼稚園児		
目 的	園児の健やかな園活動を支援する。		
内 容	園児の健康管理と健康増進を図るため、園医、歯科医及び薬剤師を委嘱配置し、健康診断をはじめ、飲料水及びプールの水質検査を行いました。 また、保健室用の医薬材料を購入しました。		
事業に 要した 主な経費 など	経費	金額	摘要
	報酬	692,690円	園医報酬 311,690円 園歯科医報酬 267,500円 園薬剤師報酬 113,500円
	消耗品費	54,504円	消耗品費園配当
	医薬材料費	26,262円	
	手数料	9,720円	水質検査
	計	783,176円	

		項目	28年度決算		29年度当初予算		29年度決算		30年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金		0		0		0				
			地方債		0		0		0				
			その他		0		0		0				
			一般財源		802		825		783			835	
			合計(A)		802		825		783			835	
	人件費	正規職員	業務量	0.10 人		0.10 人		0.07 人		0.07 人			
			人件費	780		785		549		526			
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人		人		人		人			
			人件費										
		小計(B)		780		785		549		526			
	合計(A+B)		1,582		1,610		1,332		1,361				
	市民1人当たりのコスト(円)			17		18		15		15			

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	園における検診受診率	園医・園歯科医・園薬剤師による検診の受診率	目標		100	100
			実績	100	100	100
	指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%

方向	継続	課題及び改善案	園運営のための法定事務として継続の必要がある。
----	----	---------	-------------------------

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)04幼稚園費(目)01幼稚園費(細目)428園管理用備品整備事業	決算書頁
433 - 0		295

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
	施策 131	子どもを安心して産み、育てることができる	平成 16	年度～平成 32 年度	01-10-04-01-428-01
	基本事業 ②	子育て支援対策事業	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	園管理用備品整備事業		健康福祉部保育幼稚園課	課長 濱村 昭 0595-22-9658

事務事業の概要

対 象	市立幼稚園児		
目 的	園運営を行うため、管理用備品を整備する		
内 容	園運営を円滑に行うため、複写機の賃貸借を行いました。		
事業に 要した 主な経費 など	経費	金額	摘要
	使用料及び賃借料	110,432円	複写機賃借料
	計	110,432円	

全体コスト(千円)	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	145	150	110	228	
			合計(A)	145	150	110	228	
		人件 費	正規職員	業務量 0.10 人	0.10 人	0.01 人	0.01 人	
			人件費	780	785	79	76	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費					
			小計(B)	780	785	79	76	
		合計(A+B)		925	935	189	304	
		市民1人当たりのコスト(円)		10	11	3	4	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	幼稚園園児数	市立幼稚園の在園園児数	人	目標		170	220	220
				実績	150	143	145	
	指標化できない成果			達成		84.1%	65.9%	

方向	継続	課題及び改善案	幼稚園の円滑な運営を進めるため、劣化備品の買い替え、修繕等を継続して行う必要がある。

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)05社会教育費(目)01社会教育総務費(細目)430社会教育推進経費	決算書頁
434 - 0		295

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策 541	生涯を通じ、生きがいを持ち活躍できる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-01-430-01
	基本事業 ①	生涯学習推進事業	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	成人式開催経費	教育委員会生涯学習課	課長 山本 恵美子 0595-22-9679

事務事業の概要

対 象	新成人となった市民																							
目 的	成人を祝うことで、新成人としての自覚を促し、社会の構成員として活動していくよう啓発する。																							
内 容	成人式式典 平成30年1月7日(日) 午後2時から ○中学校区別(9ヶ所)で開催 崇広中学校区 (ハイトピア伊賀5階) 城東中学校区 (前田教育会館蕉門ホール) 緑ヶ丘中学校区 (ヒルホテルサンピア伊賀) 上野南中学校区(旧成和・丸山中学校区) (ゆめぼりすセンター) 柘植・霊峰中学校区 (ふるさと会館いが) 阿山中学校区 (あやま文化センター) 島ヶ原中学校区 (島ヶ原温泉多目的ホール) 大山田中学校区 (どんぐりホール) 青山中学校区 (青山ホール) 対象者 男性 472名 女性 482名 合計 954名 参加者 男性 352名 女性 340名 合計 692名 参加率 72.5%																							
事業に要した主な経費など	<table><thead><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td>報償費</td><td>495,200円</td><td>記念写真撮影謝礼、参加者記念品等</td></tr><tr><td>需用費</td><td>623,607円</td><td>実行委員会事務用品、会場生花等</td></tr><tr><td>委託料</td><td>49,680円</td><td>交通誘導警備(2会場) 委託先:(株)安全警備</td></tr><tr><td>役務費</td><td>2,050円</td><td>通信運搬費</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>389,456円</td><td>会場使用料等</td></tr><tr><td>計</td><td>1,559,993円</td><td></td></tr></tbody></table>	経費	金額	摘要	報償費	495,200円	記念写真撮影謝礼、参加者記念品等	需用費	623,607円	実行委員会事務用品、会場生花等	委託料	49,680円	交通誘導警備(2会場) 委託先:(株)安全警備	役務費	2,050円	通信運搬費	使用料及び賃借料	389,456円	会場使用料等	計	1,559,993円			
経費	金額	摘要																						
報償費	495,200円	記念写真撮影謝礼、参加者記念品等																						
需用費	623,607円	実行委員会事務用品、会場生花等																						
委託料	49,680円	交通誘導警備(2会場) 委託先:(株)安全警備																						
役務費	2,050円	通信運搬費																						
使用料及び賃借料	389,456円	会場使用料等																						
計	1,559,993円																							

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	ふるさと応援基金繰入金
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	1,173	1,173	0	
			一般財源	1,699	607	387	1,780	
			合計(A)	1,699	1,780	1,560	1,780	
	人件費	正規職員	業務量	0.34 人	0.34 人	0.35 人	人	
			人件費	2,649	2,666	2,745	0	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
			小計(B)	2,649	2,666	2,745	0	
	合計(A+B)	4,348	4,446	4,305	1,780			
市民1人当たりのコスト(円)			47	48	47	20		

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	新成人の参加率	対象者のうち式典に参加した新成人の率	%	目標		80.0	80.0	80.0
				実績	76.5	76.7	72.5	
	指標化できない成果				達成		95.8%	90.6%

方向	継続	課題及び改善案
		平成25年度より市や地域が新成人を祝い、成人として自覚を持てる成人式となるよう分散型で開催している。各地域が特色ある式典を実施できており、徐々に伊賀市特有の式典の形ができつつある。分散して行うことでアットホームな全員参加型の式になるため参加した新成人には好評である。更に地域住民との連携を進めながら、新成人が主体的に開催できる体制づくりに努めたい。 達成率については、早くから開催日時を告知することや今までどおり開催日を3連休の中日にする等遠方からでも参加しやすいようにする。

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)05社会教育費(目)01社会教育総務費(細目)430社会教育推進経費	決算書頁
435 - 0		295

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	541 生涯を通じ、生きがいを持ち活躍できる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-01-430-51
	基本事業	① 生涯学習推進事業	担当 部署	部・課名等 教育委員会生涯学習課
	事務事業名	社会教育推進経費		評価責任者・連絡先 課長 山本 恵美子 0595-22-9679

事務事業の概要

対 象	社会教育委員、生涯学習推進委員会委員、社会教育指導員																										
目 的	社会教育の振興を図るため、社会教育に関する問題や課題を調査し解決策を検討する。																										
内 容	○社会教育委員：生涯学習に関する指針(案)について提言・助言を受けました。 定例会：2回 懇談会：2回 三重県社会教育委員連絡協議会総会及び全体研修会(平成29年6月13日 津市) 第48回東海北陸社会教育研究大会富山大会(平成29年10月12～13日 富山市) 子どもについて一緒に考える集い「第9回いがファミリーフェスタ」 (平成30年2月25日 ゆめぼりすセンター/親子20組66名参加) ○社会教育指導員：社会教育及び家庭教育に関する指導や学習相談、社会教育関係団体の育成等を行いました。																										
事業に要した主な経費など	<table><thead><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td>報酬</td><td>5,359,200円</td><td>社会教育指導員、社会教育委員、生涯学習推進委員</td></tr><tr><td>共済費</td><td>788,364円</td><td>社会教育指導員保険料</td></tr><tr><td>報償費</td><td>20,000円</td><td>いがファミリーフェスタ講師等謝礼</td></tr><tr><td>旅費</td><td>77,962円</td><td>社会教育委員研修等</td></tr><tr><td>需用費</td><td>181,703円</td><td>事務用品、自動車燃料等</td></tr><tr><td>負担金及び交付金</td><td>36,000円</td><td>東海北陸社会教育研究大会参加費(2名分)、 三重県社会教育委員連絡協議会会費</td></tr><tr><td>計</td><td>6,463,229円</td><td></td></tr></tbody></table>	経費	金額	摘要	報酬	5,359,200円	社会教育指導員、社会教育委員、生涯学習推進委員	共済費	788,364円	社会教育指導員保険料	報償費	20,000円	いがファミリーフェスタ講師等謝礼	旅費	77,962円	社会教育委員研修等	需用費	181,703円	事務用品、自動車燃料等	負担金及び交付金	36,000円	東海北陸社会教育研究大会参加費(2名分)、 三重県社会教育委員連絡協議会会費	計	6,463,229円			
経費	金額	摘要																									
報酬	5,359,200円	社会教育指導員、社会教育委員、生涯学習推進委員																									
共済費	788,364円	社会教育指導員保険料																									
報償費	20,000円	いがファミリーフェスタ講師等謝礼																									
旅費	77,962円	社会教育委員研修等																									
需用費	181,703円	事務用品、自動車燃料等																									
負担金及び交付金	36,000円	東海北陸社会教育研究大会参加費(2名分)、 三重県社会教育委員連絡協議会会費																									
計	6,463,229円																										

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	5,225	6,773	6,464	8,376	
			合計(A)	5,225	6,773	6,464	8,376	
	人件費	正規職員	業務量	0.74 人	0.74 人	0.20 人	人	
			人件費	5,766	5,803	1,569	0	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
			小計(B)	5,766	5,803	1,569	0	
	合計(A+B)	10,991	12,576	8,033	8,376			
市民1人当たりのコスト(円)			117	135	87	91		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	社会教育委員会での協議案件数	件	目標		3	3
			実績	11	7	6
指標化できない成果			達成		233.3%	200.0%

方向	継続	課題及び改善案	社会教育委員同士が連携・協力した自主事業の企画・運営や成人式実行委員としての参加など社会教育推進のために活動されている。全国大会等での情報交換などにより更なる活動の推進に繋がることが期待される。 今後は社会教育法に謳われているように教育委員会の諮問に応じて意見を述べてもらうなど期待したい。
----	----	---------	--

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)05社会教育費(目)01社会教育総務費(細目)430社会教育推進経費	決算書頁
436 -		295

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	541 生涯を通じ、生きがいを持ち活躍できる	平成 29 年度	～平成 31 年度	01-10-05-01-430-52
	基本事業	① 生涯学習推進事業	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	伊賀学推進支援事業		教育委員会生涯学習課	課長 山本 恵美子 0595-22-9679

事務事業の概要

対 象	郷土の学習をしようとする生徒児童等		
目 的	郷土教育の推進及び支援を図る。		
内 容	伊賀学検定実行委員会が行う事業に対して補助金を支出する。 29年度については、主にジュニア検定ドリル1,000部の印刷、問題用紙及び認定証の印刷、DVD製作費等に充当された。		
事業に 要した 主な経費 など	経費	金額	摘要
	負担金、補助及び交付金	500,000円	交付先 上野商工会議所伊賀学検定実行委員会
	計	500,000円	

全体コスト(千円)	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	500	500	
			一般財源	0	0	0	0	
			合計(A)	0	0	500	500	
		人件 費	正規職員	業務量 0.00 人	0.00 人	0.10 人	人	
				人件費 0	0	785	0	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
				人件費				
			小計(B)	0	0	785	0	
		合計(A+B)		0	0	1,285	500	
		市民1人当たりのコスト(円)		0	0	14	6	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	伊賀学ジュニア検定受験者数	伊賀学ジュニア検定を受験した児童生徒の人数		目標		—	100	100
				実績		—	148	
	指標化できない成果			達成		—	14.8%	

方向	継続	課題及び改善案	市内全生徒が受験しておらず、更に実行委員会と共に学校に働きかけを行う必要がある。なお、補助金交付は3年限りであることは交付先も了解している。
----	----	---------	--

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)05社会教育費(目)01社会教育総務費(細目)431生涯学習推進事業	決算書頁
437 - 0		295

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	施策	541 生涯を通じ、生きがいを持ち活躍できる	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-01-431-51
	基本事業	① 生涯学習推進事業	担当	部・課名等
	事務事業名	生涯学習推進啓発事業	部署	教育委員会生涯学習課
				評価責任者・連絡先 課長 山本 恵美子 0595-22-9679

事務事業の概要

対 象	学習意欲を持つ市民																	
目 的	市民が生涯学習できる環境を充実し、学習の成果を様々なに生かせる生涯学習社会を実現する。																	
内 容	(1)生涯学習センターサロンコンサート 「クラリネットの調べ」(平成29年8月22日)を開催し141名の参加がありました。多くの人に生涯学習センターを活用してもらうきっかけとなり、生涯学習センターの利用増につながりました。 (2)地域における学びのワークショップ 公民館活動を市内全域に広げていき、最終的には地域でのリーダーを養成していくことを目的に、生涯学習・公民館活動などについて、理論や方法などを学び、他地域の事例発表を聞いて、情報交換や交流を行いました。 主に公民館のない地域(伊賀・阿山・大山田)で出前講習会をそれぞれ開催し、その後全体講習会をハイトピア伊賀で3回開催し、延べ167名の参加がありました。																	
事業に要した主な経費など	<table><thead><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td>報償費</td><td>220,000円</td><td>サロンコンサート講演謝礼 地域における学びのワークショップ講師謝礼</td></tr><tr><td>需用費</td><td>38,974円</td><td>消耗品費</td></tr><tr><td>その他</td><td>22,680円</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>281,654円</td><td></td></tr></tbody></table>	経費	金額	摘要	報償費	220,000円	サロンコンサート講演謝礼 地域における学びのワークショップ講師謝礼	需用費	38,974円	消耗品費	その他	22,680円		計	281,654円			
経費	金額	摘要																
報償費	220,000円	サロンコンサート講演謝礼 地域における学びのワークショップ講師謝礼																
需用費	38,974円	消耗品費																
その他	22,680円																	
計	281,654円																	

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0		
			地方債	0	0	0	0		
			その他	0	0	0	0		
			一般財源	523	311	282	232		
			合計(A)	523	311	282	232		
		人件費	正規職員	業務量	0.30 人	0.40 人	0.40 人		0.30 人
				人件費	2,338	3,137	3,137		2,251
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
				人件費					
			小計(B)	2,338	3,137	3,137	2,251		
合計(A+B)		2,861	3,448	3,419	2,483				
市民1人当たりのコスト(円)		31	37	37	27				

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	生涯学習セミナーの延べ受講者数	人	目標	200	—	—
			実績	274	307	—
	指標化できない成果		達成	153.5%		

方向	統合	課題及び改善案
		生涯学習セミナーについて、平成29年度以降は、上野公民館で実施している悠々講座へ統合し、より市民のニーズに合った幅広い教養を身につけることのできる生涯学習の講座を提供できるよう努めていく。また、全地域での生涯学習を推進していくために、平成29年度から地域における学びのワークショップを開催していく。

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)05社会教育費(目)01社会教育総務費(細目)432生涯学習施設維持管理経費	決算書頁
438 - 0		295

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
	施策 721	健全な財政運営	平成 16 年度	～平成 32 年度	01-10-05-01-432-56
	基本事業 ②	公有資産の有効活用	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	栄楽館維持管理経費		教育委員会生涯学習課	課長 山本 恵美子 0595-22-9679

事務事業の概要

対 象	生涯学習活動のために施設の利用を希望する市民		
目 的	学習の場と機会を提供し、市民の生涯学習活動の活性化を支援する。		
内 容	「栄楽館」は、生涯学習の振興を図り、文化及び歴史を基調としたまちづくりに寄与するための施設です。 指定管理により、公益財団法人伊賀市文化都市協会が施設の維持管理および貸し館等の業務を行いました。 俳句、水墨画、書道、大正琴など和のお稽古活動のほか、生け花、盆栽、創作人形などの展示会、民謡、踊りなどの発表会の会場として利用されました。		
事業に 要した 主な経費 など	経費	金額	摘要
	委託料	5,562,000円	指定管理料((公財)伊賀市文化都市協会)
	使用料及び賃借料	207,360円	駐車場借上料
	計	5,769,360円	

全体コスト(千円)	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	5,770	5,770	5,770	5,770	
			合計(A)	5,770	5,770	5,770	5,770	
		人件 費	正規職員	業務量 0.00 人	0.00 人	0.30 人	人	
			人件費	0	0	2,353	0	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費					
			小計(B)	0	0	2,353	0	
		合計(A+B)		5,770	5,770	8,123	5,770	
		市民1人当たりのコスト(円)		62	62	88	63	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	来館者数	施設への来館者数	人	目標		18,000	18,000	5000
				実績	8,154	8,549	5873	
	指標化できない成果			達成		47.5%	32.6%	

方向	縮小	課題及び改善案	指定管理者である(公財)伊賀市文化都市協会によるイベント開催により、その都度の入場者数がカウントされ数字として多くなっているが、貸し館としての稼働率が低いことから、建物の文化的価値を効果的に活用しながら、まちなかの賑わいを創出できる施設への転用を検討する。
----	----	---------	--

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-細目-細々目
	施策 622	歴史や文化遺産を守り、未来へと引き継ぐ	平成 16	年度～平成 32 年度	01-10-05-01-432-58
	基本事業 ①	文化財保護事業	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	たわらや維持管理経費		教育委員会青山公民館	館長 円界 素史 0595-52-1110

事務事業の概要

対 象	来館者(観光客含む)																				
目 的	来館者の増加、地域の歴史への造詣の深まり																				
内 容	初瀬街道交流の館「たわらや」は、三重県指定有形民俗文化財に指定されている「参宮講看板」などを展示して、旧宿場町の歴史交流の場として設置されています。この初瀬街道には年間を通して観光客が訪れるほか、3月に実施される初瀬街道まつりにおいて市内外からの集客がありました。																				
事業に要した主な経費など	<table><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>報償費</td><td>288,000円</td><td>施設管理報償費</td></tr><tr><td>需用費</td><td>352,717円</td><td>光熱水費、修繕費等</td></tr><tr><td>役務費</td><td>89,150円</td><td>浄化槽法定検査等</td></tr><tr><td>委託料</td><td>29,160円</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>759,027円</td><td></td></tr></table>	経費	金額	摘要	報償費	288,000円	施設管理報償費	需用費	352,717円	光熱水費、修繕費等	役務費	89,150円	浄化槽法定検査等	委託料	29,160円		計	759,027円			
経費	金額	摘要																			
報償費	288,000円	施設管理報償費																			
需用費	352,717円	光熱水費、修繕費等																			
役務費	89,150円	浄化槽法定検査等																			
委託料	29,160円																				
計	759,027円																				

全体コスト(千円)	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	1	1	1	1	
			一般財源	731	791	758	791	
			合計(A)	732	792	759	792	
		人件 費	正規職員	業務量 0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
			人件費	780	785	785	751	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 0.20 人	0.20 人	0.20 人	0.20 人	
			人件費					
			小計(B)	780	785	785	751	
		合計(A+B)		1,512	1,577	1,544	1,543	
		市民1人当たりのコスト(円)		17	17	17	17	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	来館者数	年間の施設への来館者数	人	目標		2,200	2,200	2,200
				実績	2,528	2,209	2,210	
	指標化できない成果	来館者の地域の歴史への造詣の深まり		達成		100.4%	100.5%	

方向	継続	課題及び改善案	公共施設最適化の観点から、支所、公民館、たわらやなどの機能集約が検討されている。たわらやの展示機能は新たな複合化施設内に集約されると考えられるが、施設については地域などの意見を聞いた上で譲渡や廃止を行う必要がある。
----	----	---------	---

整理番号	(会計)01一般会計(款)10教育費(項)05社会教育費(目)02文化財保護費(細目)434文化財保存経費	決算書頁
440 - 0		297

	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
基本情報	622	歴史や文化遺産を守り、未来へと引き継ぐ	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-02-434-51
基本事業	①	文化財保護事業	担当 部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
事務事業名		文化財保存経費	教育委員会文化財課	課長 狩野 守正 0595-47-1285

事務事業の概要	対 象	市内にある指定文化財又は指定文化財候補		
	目 的	指定文化財の適切な保存管理を行い、次世代(未来)に引き継ぐ。		
	内 容	伊賀市文化財保護審議会(2回)・伊賀市文化財保護指導委員会(1回)を開催しました。 指定文化財の調査・管理を行いました(65件)。 史跡の草刈など環境整備業務を実施しました。 【委託先】 史跡御墓山古墳草刈等業務委託:佐那具町自治会 史跡伊賀国分寺跡・史跡御墓山古墳環境整備事業業務委託:伊賀市シルバー人材センター 文化財案内板「射手神社(旧仏性寺)地蔵石仏」(長田)を設置しました。 指定文化財の保存修理事業に対して補助金を交付しました(4件)。 書籍『伊賀市の文化財』を販売しました(76冊) 【外部委託先】 岡森書店/井筒屋書店/グリーンモールオカモリ/ムービータイム/伊賀市文化都市協会 伊賀文化産業協会/伊賀上野観光協会		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	委託料	2,315,859円	史跡伊賀国分寺跡環境整備業務	1,652,400円
			ノハナショウブ群生地管理委託料	248,700円
			樹木剪定伐採業務(御墓山古墳、国分寺跡)	300,439円
			その他	114,320円
	負担金、補助及び交付金	12,819,000円	春日神社拝殿解体修理事業補助金	9,200,000円
			上野天神祭ダンジリ行事民俗文化財保存修理補助金	1,020,000円
			上野天神祭ダンジリ行事保存管理等補助金	2,366,000円
			その他	233,000円
	その他	1,211,160円	旅費、消耗品費、燃料費 ほか	
	計	16,346,019円		

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	財源:書籍等売払代金	
			地方債	0	0	0		
			その他	78	84	91		84
			一般財源	7,327	7,078	16,255		16,621
			合計(A)	7,405	7,162	16,346		16,705
	人件費	正規職員	業務量	1.76 人	2.68 人	1.92 人		1.56 人
			人件費	13,713	21,014	15,055		11,702
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
			人件費					
		小計(B)	13,713	21,014	15,055	11,702		
合計(A+B)	21,118	28,176	31,401	28,407				
市民1人当たりのコスト(円)			225	302	337	308		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	指定文化財の調査管理	件	目標	50	60	65
			実績	54	66	65
	指標化できない成果		達成	132.0%	108.3%	

方向	継続	課題及び改善案
		保護審議会委員や保護指導委員の高齢化が進んでいる。また近年は修理を必要とする文化財も多く、計画的に保存修理を行っていく必要がある。限られた予算で、いかに文化財を継承していくかが問題である。